臺灣新民報 昭和十年三月七日 夕刊 定価一部金五銭 発行所 臺北市北門町四丁目一番地 臺灣新民報社 電話 若葉 編輯 印刷 発行

日支提携を牽制しつつ 四國借款實現に努力

イギリス政府の急電に依り 英公使、近く南京へ

【北平六日發同盟】イギリス政府は二千萬磅の日英米佛四國共同對支借款に付き目下南京政府との間に折衝中であるが、最近日支關係が緊張し借款成立困難と觀測せらるるに鑑み、カドガン駐支英公使に對し右は日本政府が滿蒙に對する政治的野心を援助するものとの誤解を與えざる樣訓令を發し、同公使は七日午後の飛行機にて南京に赴くこととなつた

【南京七日發】カドガン英公使は七日午後二時南京着の飛行機にて上海より來京した

【上海七日發同盟】カドガン英公使は七日午後二時南京着の飛行機にて上海より來京した

對支借款提案の 事實は全然ない

列國協議の上の支援は必要

カドガン英公使が聲明

【北平六日發同盟】カドガン駐支英公使はイギリスの對支借款提案に關し六日左の如く聲明を發した

イギリスの對支借款提案が南京政府とイギリス政府との間に交渉の問題となつたがイギリス政府は支那の統一と獨立とを最も必要なりと信じ且つ支那の財政が改善せらるることを望むものであるが故に國際關係國政府に對し支那政府の國際地位を害する樣な事實が流布されるが、余は此際にイギリス政府は對支借款に付き支那に提案したる事實が全然なきことを聲明する、唯過般英政府とイギリス政府との意見交換の際に於た

トルコ軍進撃か
勃國で重要會議
バルカンに暗雲低迷

【ソフィア六日發電通】ブルガリア國王ボリス二世陛下は六日王宮に最高軍事會議を召集し、重要協議を遂げたが、右はギリシャ叛亂の虚に乘じトルコ軍が事を構へブルガリア國境に進撃するか、或はギリシャ政府軍援助の擧に出るか、或は一擧に國境進撃とギリシャ政府軍援助の兩者に出づる惧れあり、これに備へるため軍備工作に就ての重要軍事會議であると確聞す、斯くてバルカンの地は再び暗雲低迷せんとしてゐる

東マケドニアで
愈よ一大決戰展開
叛軍も有力な海軍を賴んで
水も漏らさぬ防禦陣を布く

【アテネ六日發馳通】東マケドニアのカヴァラでは革命騷ぎに乘じ共產主義者が蜂起し、ソヴエットが設けられ、多數の主義者が射殺された

政府の處置したカーペス將軍の率ゆる政府軍のために大敗北を加へ

【アテネ六日發馳通】東マケドニアのカヴァラでは革命騷ぎに乘じ共產主義者が蜂起し、ソヴエットが設けられ、多數の主義者が射殺された

政府軍の勝利
今や決定的
希臘首相が聲明

【アテネ六日發馳合】希臘首相ツ——アルゲリス氏は六日聲明書を發表し、政府軍の勝利は今や最後の決定的段階に達した　政府軍の勝利は絶對確實なる事を茲に斷言して憚らぬ

共產黨も蜂起
主義者多數射殺さる

【アテネ六日發馳通】東マケドニアのカヴァラでは革命騷ぎに乘じ共產主義者が蜂起し、ソヴエットが設けられ、多數の主義者が射殺された

政府の處置したカーペス將軍の率ゆる政府軍のために大敗北を加へ

【アテネ六日發馳通】東マケドニアのカヴァラでは革命騷ぎに乘じ共產主義者が蜂起し、ソヴエットが設けられ、多數の主義者が射殺された

政府軍の勝利
今や決定的
希臘首相が聲明

【アテネ六日發馳合】希臘首相ツ——アルゲリス氏は六日聲明書を發表し、政府軍の勝利は今や最後の決定的段階に達した　政府軍の勝利は絶對確實なる事を茲に斷言して憚らぬ

大稻埕の一隅で
公然市場類似行爲
三軒もあること發見されて
州からの下命で調査に著手

大九商行の營業振りは勿論以外に大きな波紋を描いて居るが、問題を紛糾せしめた根本原因と見られるのは州當局が禁止區分を設した根據たる市場取締規則及同施行細則に謂ふ所の市場乃至市場類似行爲なる概念と商法第三百十三條に規定せる問屋業の概念が一見明瞭ならざる見方

如何に依つては同一現象でも問屋業とも市場類似行爲とも見られる如き非常に曖昧な點が伴ひ從來の慣行を變更するに市場取締規則に不備な點が伴ひ從來の慣行を變更するに市場取締規則に不備な點が伴ひ從來の慣行を變更するに市場取締規則に不備

親鸞聖人

吉川英治作

(145)

山村耕花畫

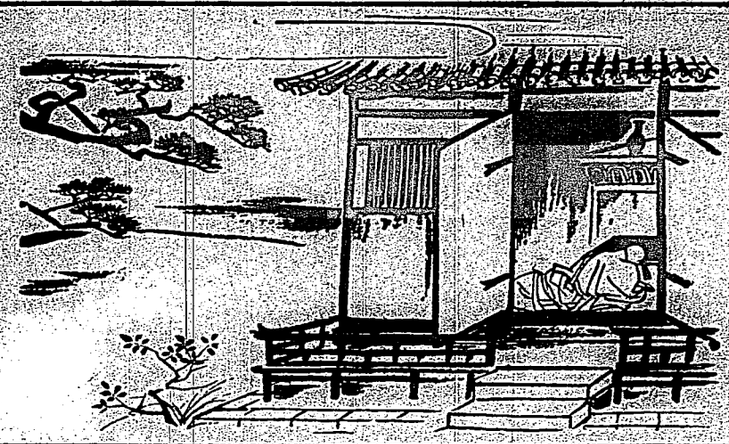
去來篇

塵　文(二)

ここに釜鹿してから六日目の朝が白々と明けた。

六つ日め、三日めは、飢と寒気に、肉體の苦悩が烈しかったが、きのうあたりからは、身心ともに慣れて、生ける屍かやうな肉體の感は、ただ、彼の長髪の次が——髭と共法の鼻に向つて延びてゐるのであつた。

髪の毛も、一箇の敵も、決してほしくないのである。髪にかぎれ、髭はかすみ、さしも旺盛のつ



心に、(故等の心の光たれ)と想された釈業であつた。

曾つては、弘法大師も、この御廟に百日の參籠をして、凡愚の悶に、光を求めたと云ひつたへられてゐる。

凡愚のなやみ、妄闇のまよひ、それは、誰でも通つてなければならない道であらう。弘法大師ですらさうであつたいはんや、自分のごときをや。

髪は、この生命ノのあらんかぎりは——と決心した。高山で祭れ、又は、ふたたび、はたつと、香きされない不自由に對して、際涯の光をみたいと發願するのであつた。

しかし、やはり人間の能力に限りがあると共に、環境力といふものにも、限度があるのであらう。夜が、ふけて、深々と、大氣の冷凝がすべて凡のやうに寝入つてくると、髪は、ふたたび、はたつと、香

俚諺

柔き、句殺無制限、何人も投げし、見、死者は本關係

△うかと根の名口から洩れる吐息

付く間の短い命

△松山で突入人

△流れの白波さへも寄せてもつれて散る春

△春北白梅

△結ばれ、解かれ、新世界

△戀の芽生えは最も早く、心に萌えてある娘の海化粧

△虎尾那方

△極めて見たとて恋には、春北一天

△ぬ人和の傳花

△待つた緑の便りて我家

△春北天津緒

○風もとろく流れて浮いて八

△春北加賀産

手林の夕焼り

◎思ひ立つより気を急き香へて明日へ光輝時。

倒してしまつた。

すると、誰か。

「寂寥御房——」

初めは、遠くの方で呼ぶやうに思へてゐたが、

「寂寥どの。少納言どの」

いくたびとなく、耳のそばで繰かへされてゐるうちに、はつと、われに回つた。

紙燈を、そばにおいて、誰やら自分を抱きかかへてゐるのであつた。

雜誌紹介

▲第四大アジア(二月號)日本の正義、コーカサスにおける獨立運動、エチオピアの底力、裏面第二世の隠た東京、松井大將と其那を創る、渋澤榮一郎の人と運命等を收めてゐる。(定價十錢市内發賣所遊就ホテル内亞細亞協會)

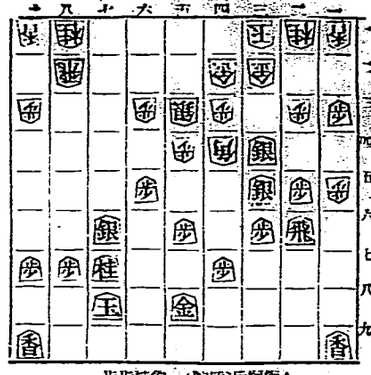
名家敗退將棋

(七)

(佐塚氏二回勝四人目)

香平交　七段△小泉兼吉

ポ手先　六段▲飯塚勘一郎



▲飯塚氏(持駒)　角歩歩歩

△小泉氏(持駒)　歩歩歩歩歩歩歩

一　二　三　四　五　六　七　八　九

△六六金▲六七金△七六金▲同金△七五歩▲八六金△六六角▲六七金△四八角なる▲一九飛△小泉七段曰く　六六金は角を逃げては敵から二四歩と攻付けられて私の方がいけないので我慢に行つた

▲飯塚六段曰く　六七金は四四銀と角を取つては七六金で八七飛なりの筋が出來て問題にならぬ實に敵の六六金には困りました

△小泉七段曰く　と取られたには歩で受ける筋に私に

歩同銀七六銀と打たれば話にも手も出ない

△小泉七段曰く　四八角なりで私の思ひ通りにはなつて呉れ出來ないといふ一位にはなつたりました

◇六時八段戰　小泉氏の六金に角を後退にするとふもとも敵の飛筋を殺して歩を打つても何も無ほるれば角を逃げる筋が強いから歩を打つ筋も出來ないといふ一位にはなつたりました

◇六時八段戰　小泉氏の六金に角を後退にするとふもとも敵の飛筋を殺して歩を打つても何も無ほるれば角を逃げる筋が強いから歩を打つ筋も出來ないといふ一位にはなつたりました

ルベハエ登録者證明
子宝の養成
ツグロルン
カルケット

酢カルマ

名古屋　笹田商店
旗津製　笹田商店

産婆生徒募集
醫師會認可
九州産婆學校
本校　福岡市土居町
出張所　大阪市北区中之島

貸金業
ダイヤモンド
大阪市北区中之島

洋服
春夏服地は蓬坂屋
大阪市北区中之島

寫眞
カメラ新著各種
大阪市北区中之島

製靴商
新カメラ
銀座ヒヨウ運動靴
大阪市北区中之島

レコード蓄音器
蓄音器月賦販賣
大阪市北区中之島

雜件
大金玉蚊針
大阪市北区中之島

洋服ダンス
大阪市北区中之島

電話に金融
大阪市北区中之島

貸金
大阪市北区中之島

書籍
大阪市北区中之島

醫院
大阪市北区中之島

料理屋
生そば辨金京町店
大阪市北区中之島

寫眞
三共舍
大阪市北区中之島

内地土産
タンカン
大阪市北区中之島

桐田
柑橘類
大阪市北区中之島

矢野商店
大阪市北区中之島

皮膚病薬

ヒンター

一歩進んだ皮膚病の治療法

痒い！痛い！醜い！

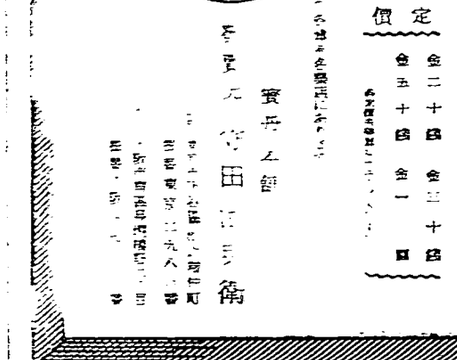
不快な皮膚病に今スグ……

ヒンターをお試しあれ！

ヒンターは、從來の揮發し易い水製劑と異り、クリーム狀で、ヨクスリとしてベトつかず、薬効が持續して皮膚病菌に對しても殺菌作用が著しく安全に奏効いたします。

一生治らぬ難症にかかつてゐることがあります。ですから皮膚病は一歩進んだ皮膚病薬ヒンターをお用になるのが何よりです

皮膚病に水製劑を塗つて、一時は治つたやうに見えても、皮下にかくれてゐた病菌がスグ活躍し出して、再發惡化いたします。こんなくりかへしを繰り返してゐるうちに、水製劑に對し病菌の生活力を強めて



効主

たびし	金二十錢
みづむし	金三十錢
いんきん	金五十錢
水むし	金一圓

定價

實兵衛商

美肌を創る……新クリームの常識

東京銀座「リウッド美容室」

牛山喜久子

☆春先は冬よりお肌の手入が大切です。といふのは冬の間は習慣的に皆様クリームを厚目にお肌におフケなさいますけれど、ボカボカ陽気が幾分春めいて來ますと、脂の機能が俄かに盛り皮膚の新陳代謝が甚へ肌の艶が失くなり何となく物悲しい感じに襲はれるにも拘らず、一向お肌の方はお構ひなしになられるお方が多い様です。

そんな風ですと天候の良いヤメも早くなり勝らで、一時にニキビや吹出物がお顔に出たら大變です。

春になると花が咲き小鳥が囀り空が明るく擴がつて、ピクニックや御散策や其他街へお出掛けになる機會が多い御時節ですので、お化粧も大切に目につくやうになるのです。

水白粉化粧は勿論のこと、通學なさる女學生の方やオフィスへ勤められる女性の白粉クリームでなさるスピード流行の化粧法に至るまで化粧下に用ゐるクリームには尚更細かい注意が必要なのです。元來クリームは

☆お肌にスツと吸收されるのが良質なのですが、それはかりでなくクリームの中に美肌薬レチンを配合應用しますと、レチンが皮脂と殆んど同じ成分であるため皮下に良く滲み込み内面的に生命を發揮して、細胞を盛んに助成せしめることを發見しました。

俗に昔から「卵黄を肌につけるとスベスベする」と傳へられてゐますが、それは卵黄の成分にレチンが含まれてゐるためであつて、化粧界に於ける以前に身を以て實驗し異常研究を重ねてゐたラブミー本舗が遂にレチンの純粋成分を遂で此れをクリームに應用したのが即ち「雪肌クリーム」なのです。

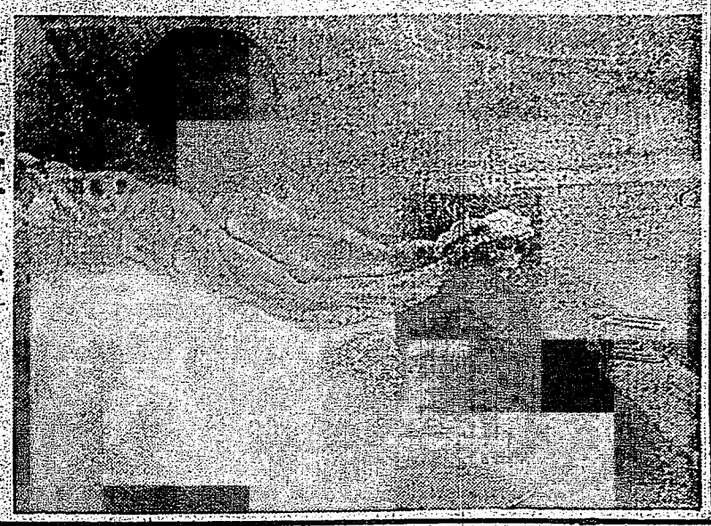
☆雪肌クリームが創製てから三年女に御試用をお勧めしても、未だ一度も叱られたことはありません。それどころかあんなにツヤた後がサラツと氣持よく、少しもネトネトべた附かない感覺の良いクリームは從來に無い。その上適度の潤ひをお肌に長時間保つので、白粉が綺麗にノビ、いつまでも白粉崩れなどしないと一様に申されるのです。

埃つぽい風が吹く春先の御外出にも、雪肌クリームをたゝかられてゐる方々は、絶對に安心とこれも異口同音のやうなお肌の活々と若返つた肌艶を誇りつゝお歩きになれるのです。

幸福な若奥様の御愛には勿論、學窓から社會へ東立つ若い女學生の皆様の爲々、本格的なお化粧初めには、最も此の雪肌クリームを御奨め致したいものです。

入浴禮讃

市川團四郎丈



入浴は邸に一種の若返り法と云へませう。運動と同じで血液の巡りはよく成り、良い石鹸のクリームの様に適立つ他を利用しての全身マッサージ——いやでも毛孔の中までさつぱりと清潔に成つて、肢に皮膚の生理機能は活潑と成り、體内の老廃物、あるひは毒素は皮膚を通して盛んに放散されるといふ譯で、毎日の入浴は實に肌に活氣を與へる事に成るのですから、皮膚の若返り法に過ひ無いのです。

たゞ注意し度いのは石鹸の件で、いゝ加減のものを使つたりしやうものなら結局さつぱりとした氣持に成れません。下手をすると却つて毛孔へ有害分が殘つたりする。第一日常に皮膚を荒らしてしまひます。特に御婦人の多いお顔などは、ちにやられてしまひますから、此有害分に就いては何處迄も御注意が肝要で、先づ此點で一番適當ひのの無いのは、いつも云ふ事ですが我々愛用のミツワ石鹸、之なら何んな柔いお肌の方でも快して冤らしつこありません。全く我ながらシットリとして清潔な後肌に成ります。それでさつぱりとしますよく泡したお顔へ此石鹸のクリームの綿立てを以て、その清りを利用して指先でる限無く靜かにマッサージする。そして後を洗ひ流して、柔いタオルで抑へを除つた後今度は少しタオルで一度お顔一面を拭すのが宜しいので、之へなければいけません。

分り切つた話ですが皮膚は即我をしてゐるのですから疲勞の食には流石先づ一番大切です。お化粧なる方は其中でも一日一回の入浴で、皮膚に活氣と休息とを與

何が嬉しいと云つて舞台で思ふさま働いたあとの爽快な心持のものは有りません。一休が入浴好きの日本人大抵朝日入つて居ります所から朝相當に成つてしまつて居る御方が多いやうです。

舞臺へ轉向して

筑波雪子嬢

御承知の通り私の父が舞台の方へ轉向いたしまして、此方は殆んど素人同然でお座いますから、何から何迄心得ない事許りで、隨分御笑ひ草の種を蒔いてゐますが、元來實家が商ひでございました私、未だに化粧のお上手の方に對しては、全く其方に於ては一歩も二歩も負けを御申上げます。

スクリーンと舞臺では色々勝手が違ふわけでございますが、然し受取り役に身も心も打込んで其人に成り、而して其れを表現して行く、其心持に何の違ひのあらう道理はございません。殊に舞臺と申しましても歌舞伎と違つて特に化粧を主としました私共の新劇、新聞劇の所はスクリーンと同様と云つて宜しからうかと存じます。

舞臺でのお化粧は何うしても御承知のやうに強目を主とし、と云ふのが一般お客席からは薄いメ二階や三階からもよく分らなければ成りませんから、何うしても化粧技巧を一段とキック然ときせます。從つて白粉なども思ひ切つて厚く塗りますが、一体に白粉といふものは塗ると直ぐにテカテカ光つてゐますと、何うしても自然

つまり保養しても、塗くぐ時々生きたお化粧ができて、それが吃驚する程も永保するのですから、之をアッサリと薄化粧などに用ひませうものなら全く白粉を附けて居る感じはございません。從つて自然の地肌の美しさの味で、ホントに清潔な白粉が出來たものだと、使へば使ふほどホト〳〵感心いたして居ります。

そして此不自然な赤はこの化粧水で拭いたあとへ肌色の水白粉を附けたり、或ひはコールドをつかつて拭いたあとへ素肌の粉を附けたり、好き勝手な薄化粧を施して居ります。

サーワの調理色味(白・肌二種)水と粉と白粉色味(白・肌・新肌・濃肌)各四種宛、他にダブニングクリームとクリーム白粉、以上十二種、何も撰ばず用小包入一振、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋通四丁目丸見屋商店(御申越次第早速御送呈)。(内容説明書呈)

臺灣日日新報　昭和十年三月八日　第一萬二千五百四十八號　（第三種郵便物認可）

南方澳漁港大豐收

二月獲利十三萬餘圓

比較前年同期大見增加

獻澳訊南方澳漁港。自下旬起。連逢漁期。去二月分一箇月間。總漁獲額。達十二萬餘圓。據澳水產株式會社魚市場。發表如下。

鯖魚一、二三四瓩。金額三七七二〇。旗魚一八七、二三〇瓩。金額二八、〇八〇。馬鮫魚七三〇一九八〇。金額五二六、五〇。鰹魚五四四、六九九瓩。金額三四二、七〇。花魚三一五三八瓩。金額三七二六五。鮪魚二二七五一五瓩。金額二、二六一、三二〇。雜魚三、二八〇六、〇三〇瓩。金額二八、〇六〇。合計百零一萬一千零百二十七瓩。金額十三萬一千六百八十錢。本月大候。一概不順。突棒漁業。近海潮流。水色缺佳。一般皆中漁。延繩流漁。至下旬鮪魚非常盛流。餌料極豐富。成績大見優良。小型漁船。並鮪魚漁業。均中漁。比較前年同期。大見激增。市況爲內地天候良好。移出品。一概下落。漁民愁眉大展。移出商均大狼。頗呈愉快云。

厦門市々長

王氏有力

厦門近訊。厦門公局長王固磐氏。於二月九日。乘飛行機赴福州。後爲大候關係。遂見延期。至十一日。偕工務處長楊廷玉氏。搭汽船回廈。號赴福州而厦門市政府。已經決定設立。王氏之市長說。頗見有力。而市長一席大約本月末發表云。

票金續騰

銀票驟落

大連六日電。昨日後場。國民政府。美債款成立有望說。票金基盛。當地買派狼狽投出。一氣落至百三十四圓五十錢。今朝海外銀塊一齊崩落。乃既料想。寄付却安定。五圓六十錢。有戻分訂正之觀。後因票金續騰（八百五十弗金盛至八百九十七弗）。買派投出。新規實物出現。奔落至三十一圓四十。錢人氣因上海票金市場浮動。氣配不安定。極富波瀾。成聖千二三百萬圓。

圓糧短銷

人氣趨蓬萊米

神戶五日發。本社特電。丸糧已屆端境期。內地糧米缺乏。五月限維持十四圓高値。今日地方之大宗注文既決。買派多盈利。圓然於盛況。其物至微。世人不甚注目。前十時。在廳會議室。開同盟常總會。有各支廳長。各國長。各支廳駐在技術員。街庄區長等。出席。總則阿部廳務云。

中國一般漸趨親日

厦門報紙竟捏造記事　極力欲阻害之

厦門訊。中國一般。漸我國近。中國一般。漸我國近。漸我國近。漸我國近

ムーリクルセキエ

資生堂

本邦最初の皮膚美容料

ムーリク美容皮膚の初歩より

はに時常美の肌

ムーリクドルーコ

はに時常美の肌

ムーリクルセキエ

（シセ〇五）

ニキビ、シミ、ソバカス、アレ、ヒマシ、美しい化粧が出來ます

資生堂

エキセルパウダー

（シセ〇五）

資生堂化粧品

東京資生堂製造

胃腸王

胃腸の消化を助け

喀血　血痰　鼻血
月經過多　痔出血
腸出血　一般外傷
禁斑病　血友病等
各科に賞用せらる

一〇錠（〇・七〇）　三〇錠（二・一〇）　一〇〇錠（七・〇〇）

製造元　株式會社　藤井商店

マツダランプ

マツダ

真正のマツダランプは値崩致しません

全國定價勵行

東京電氣辯理店

京橋區北紺屋町八二ノ二

臺灣日日新報

最新の

P型

ペロット高級萬年筆

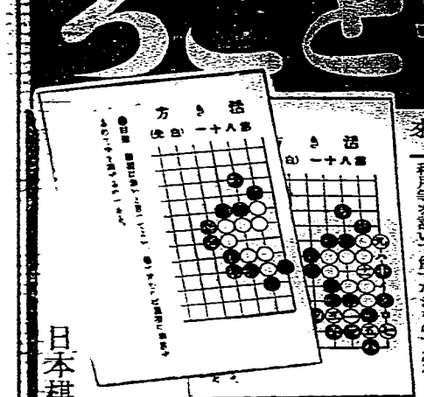
¥2.00
¥2.50
¥3.00以上

新貨
案用
郵便
一一
九九八
三三〇
四一〇六
二〇九九
號號

定價六十錢共　日刊夕刊本日
若郷買御一人行發來御
即朱巾北盛所行發
社報新日日臺

式ドーカ實新

碁と手の書



日本棋院藏版

最新刊・全二冊

七段　加藤信共著
六段　岩本薫

早く讀み、正しく考へる！
科學的實力養成唯一の鍵がこれだ

活きの巻

打ては必ず生きる三三要點を最適に教して正解に指導を與へ同時に男勞力を養成したものである。

殺しの巻

此の石に活はない、殺へ打ち込めば此の石は死ぬといふ死活の要點を摑む事を教へた書がこれだ

劫の巻

指だられて、勝局を負にするものだ、本巻は劫の作り方利用等を說いて餘すところなきものである。

上達の根本なる如何に手を抜き、如何に活きるかにつき最も實際的にカード式を利用して教へたもので、碁の實力養成には無二の書である。

各巻八十五錢　二十枚函入

發行所　四谷區

實園藝際

慶賀

春の宣傳虎の卷・すぐ役立廣告圖案特選

三月號の主なる目次

松井翠聲氏の小傳と其の藝術
伊東深水氏の小傳と其の藝術
春の園藝
家庭の栽培
促成蔬菜の座談會錄（三氏）
日本橋の作り方
ガーデンロビームの設計
加古宇也氏
西洋人の見た日本の庭園
其の他園藝に關する記事

定價二十錢　送料八錢

誠文堂

日月號

商店界

本誌普通號定價五十錢

現代女流大家の眼に映じた小賣店

小賣店に希望する諸項……大妻こたか
心掛一つで小賣店も伸る……太田雪子
急所は此處だ……中小商店の經營……清水正巳
先づ一歩を!!……小笠公韶
小賣商更生の諸問題……原戸英治

商賣コント集

愛讀者の投稿中より入選作

二ッポン・スタンプ廣告集

南洋商賣往來

百貨店界の鬼オ

セルフリッヂ　伊藤重治郎

商店經營大家總まくり

清水正巳先生と一問一答

生きた商業學徒を作れ……小向勇藏

江戸川亂歩傑作選集

一寸法師

人間椅子

蜘蛛男

目羅博士の不思議な犯罪

黄金仮面

亂歩傑作選集中より決定

亂歩傑作選集第一回配本

全十二巻一冊一回
申込金一切不要
毎月一冊配本一ケ年完結
四六判總クロース製函入金文字九ポイント活字使用ルビ付美本

目下配本中卽刻書店へ申込下さい。

怪奇探偵ルパン全集

第一回配本

奇巖城

水晶の栓

亂歩傑作選集第一回配本

この作品に於て作者は初めて筆の時を出でて、直接人衆に呼びかけた。妙齢の婦女を手に汗を握らせて行く絶悲なる蜘蛛男と、名探偵明智小五郎の一騎討ちは、映畫的アムボを以つて最後の讀者を引摑んで放さない。この小說を連載した「講談倶樂部」の編輯者は、この一篇を以て第一位といふ人氣を占めた傑作である。

一冊並製　一冊二十五錢

本日より全國一齊配本開始

怪人黃金兒

第二回配本

紅の眉

一冊並製　一冊三十五錢
一冊上製　一冊七十錢

四六判平裝ボール紙函入
各卷三百頁二段組入本
各卷カット多數

◆探偵少年ポートルレンが暗號紙片の謎を解かんと天下無比の大冒險家怪人ルパンを向ふに廻して、波瀾重疊の活躍あれば、此は千變萬化の珍術を盡す、變幻の吉戸劇の爭奪、怪奇なエピソードの古堤の鈔失。夜の巴里を中心に探偵と名探偵が一代必死の闘爭は、全に探偵の發言と犯人とを以つてセーヌ河上兩岸が動搖波瀾の大活劇を展開する。ルパン現れるかホームズ倒れるか？

ルパン傳統の一大活躍の記錄。本格的探偵物の王者といふべき怪作品中最も基礎の堅き者ルパンの人生に於ける深き意義が探はれる。

◆探偵少年ポートルレンが暗號紙片の謎を解かんと天下無比の大冒險家怪人ルパンを向ふに廻して、波瀾重疊の活躍あれば、此は千變萬化の珍術を盡す、變幻の吉戸劇の爭奪、怪奇なエピソードの古堤の鈔失。夜の巴里を中心に探偵と名探偵が一代必死の闘爭は、全に探偵の發言と犯人とを以つてセーヌ河上兩岸が動搖波瀾の大活劇を展開する。ルパン現れるかホームズ倒れるか？

ルパン傳統の一大活躍の記錄。本格的探偵物の王者といふべき怪作品中最も基礎の堅き者ルパンの人生に於ける深き意義が探はれる。

内容見本贈呈

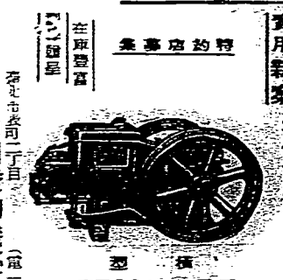
實物全國書店にあり！

平凡社

東京市芝區櫻田本鄉町三丁目
振替東京三九六三九

ヤンマー

純ディーゼルエンチン



型　横　三馬力一六〇瓩

型　竪　十馬力一六〇瓩

センセイガ　ホメル
ポンタンヌ
ケイヒンツキ　一コ五セン

齒痛はガオガンに限る

日本唯一の小型

特約店募集

實用新案特許

型　横　三馬力一六〇瓩

型　竪　十馬力一六〇瓩

製作發賣元　山岡發動機臺北支局
大阪市北區茶屋町六二
電話　電報

ナショナル乾電池

ラヂオ用に　ベル用に

ナショナルランプには必ずナショナル乾電池を

經濟的な乾電池とは……

光が明るくて、而も壽命の長い優秀品であります。而し、其の優劣は、一寸見ただけでは判りません。結局信用のある品をお選びになるのが得策です。信用ある品は責任を持つてゐるからです。何處の御家庭にも、必ず御常備になる消耗品であるだけ、むして優秀品を選擇して頂き度いのであります。

最寄の電氣店、自轉車店にて、優秀品を御指定になれば、必ずナショナルを出して呉れます。

松下電器製作所

日本一の森永ミルク

豐かなお乳でせい一ぱい伸びる春！

新鮮・ヴイタミン
豐富・實行日本一

森永煉乳株式會社

筆鉛ポンポン

東京

内容見本贈呈

實物全國書店にあり！

平凡社

東京市芝區櫻田本鄉町三丁目
振替東京三九六三九

大連汽船出帆

門司神戸行

三近海郵船出帆

辰馬汽船出帆

日大阪商船出帆

丸一組

代理店

同同同同

橋本生不知

太後孫七

富永次郎

平凡社

森永煉乳株式會社

動力としての役用家畜

その利用は農家經濟上重大

一、

農業における動力の利用は現在約二十八萬頭の水牛三千萬頭、黄牛八萬頭であるが、此の內用役牛もいくぶんスタイン種や乳用種雜用種を加える印度種との交レンシング種に一般の水、平牛中の低級牛、二歳以下の仔、二十歳以上の老齢牛等を除けば、實際に農耕運搬に使役されつつあるものは約二十五萬頭と推定される。此の二十五萬頭の役畜の持つ力は機械力何の役畜にかかるか、又實際に於て此の役畜はその自然に所有する力を遺憾なく發揮する任務を負けられてるかといふ問題につき檢討して見たい。

二、

先づ農耕における農耕用役畜の大部分を占めるところの水につき見るに水牛は有利に見て日本馬の三分の二だけの馬力を持つものとなされてゐる。而して日本馬はその體格上一頭平均三分の一馬力と云ふ勘定である。一方農耕に於て役用に使用されるところの動力總數は昭和七年現在に於て十一萬八千馬力であり、更に農業關係に於て使用される動力は二萬七千馬力と概算される。之を以て見れば、現在の牛の持つ馬力は千役用の馬力と略々匹敵し農業用のそれと比較するとほゞ同じ位近くに相當する訳である。然らば內地における主たる役畜としての牛の馬力が實現しなかつたのも已むを得ざる所でやがてその時期が來ればまた合同が促進されることになるだらう

町田商相　本邦の製鐵國策としては一昨年日本製鐵合同法の施行を見たが同法は合同を強制するものではなく自分としてもこれを強制したくない、併しては從來自分がかこの合同政策を推進したものと思つてゐるが新かることは認してない、合同法は強制的のものでなかつたから十一社合同が實現しなかつたのも已むを得ざる所でやがてその時期が來ればまた合同が促進されることになるだらう

と製鐵國策に對する感想を述べた

調査局長官人選難

審議會の委員には大體軍人出身者を加へぬ模樣

【東京七日發】政府は內閣審議會及び內閣調査局官制案等の決定し

たので該會設置後速かに調査局長官を初め審議會の委員を選ぶべく既に內閣總理に審議會委員及び調査局長官その他職員の銓衡を進め殊に內閣調査局は來る四月一日の年度替りと共に長官以下專任職員を任命發令する必要があるので特にその銓衡を急いでゐる、而して調査局長官は閣僚の運用に當つては極めて重要な地位に立ち且つ各種の重要政策に通曉せる人物を必要とするが、この點において各方面より適任者と見られてゐた河田前次官當局は內外の強き再起の見入立たず、吉田現貴族院議長の轉任說あるもその實現には困難が伴ひ、他に前拓務次官中川一氏の起用說ある一部報ある爲め政府も未だ人選難に陷つた形で焦慮してゐる、從て軍部側との關係は大體審議會委員には軍人出身者を加へず調査局において軍政關係調査の際は軍部當局より專門委員を加へ調査局長官は閣僚の運用に當つては極めて重要な地位に立ち且つ各種の重要政策に通曉せる人物を必要とするが、この點において各方面より適任者と見られてゐた河田前次官當局は內外の強き再起の見入立たず、吉田現貴族院議長の轉任說あるもその實現には困難が伴ひ、他に前拓務次官中川一氏の起用說ある一部報ある爲め政府も未だ人選難に陷つた形で焦慮してゐる、從て軍部側との關係は大體審議會委員には軍人出身者を加へず調査局において軍政關係調査の際は軍部當局より專門委員を加へ調査局長官は閣僚の運用に當つては極めて重要な地位に立ち且つ各種の重要政策に通曉せる人物を必要とするが、この點において各方面

下馬評に上る審議會委員

各方面から名實共に第一流の人物を網羅

【東京七日發】政府には內閣審議會の設置に關する制度を進め閣議四月中旬頃に閣局を目標んでゐる、有內閣審議會委員の顏觸れは軍部方面では元より政黨方面に於ても第一流の人物を網羅して非常時打開の我が最高國策樹立に參畫せしめんとするだけに各方面から大に注視されてゐるが、政府に於ても委員の銓衡に就いては眼光紙背に徹する愼重さを以て當つてゐる模樣で、目下の處下馬評に上つてゐる主なる顏觸れは左の如くである

政黨方面

政友會總裁　鈴木喜三郎
國民同盟總裁　安達　謙藏
民政黨總裁　川崎　卓吉
政友會長老　山本爲太郎

法學博士　小野塚喜平次

財界方面

男爵　鄕　誠之助

內閣調査局官制樞府に御諮詢

【東京七日發】內閣調査局官制は昨日樞府に御諮詢あり、樞密院會議に於て審議の上、來る十日頃勅令を以て發布せらるゝ筈である、右官制の內容は大體左の如くである

一、內閣調査局は內閣總理大臣の管理に屬し內閣の重要政策に關する調査を掌る

二、調査局に長官一人を置き勅任とし內閣總理大臣の命を承けて局務を掌理し所屬官を統督す

三、調査局に副長官一人を置き勅任とし長官を補佐し長官に事故あるときは其の職務を代理し長官缺けたるときは其の職務を行ふ

四、調査局に參事官若干人を置き奏任とし調査に關する事務に從事す

五、調査局に書記官若干人を置き奏任とし庶務に從事す

六、調査局に屬若干人を置き判任とし庶務に從事す

七、調査局に囑託を置くことを得

砂糖鬪稅附加稅撤廢の意思なし

矢吹大藏政務次官より答辯

【東京七日發】（七日衆議院本會議つづき）次で加藤知正氏（政友）より質問あり

伊藤肇氏（國同）最近砂糖關稅並に同附加稅の撤廢說が頻りに傳へられてゐるがこの撤廢により製糖業者は壓迫され米作に轉することとなり內地に米の過剩を來す憂れがあり、製糖の業者一流の人物を網羅して非常時打開の我が最高國策樹立に參畫せしめんとするだけに各方面から大に注視されてゐるが、政府に於ても委員の銓衡に就いては眼光紙背に徹する愼重さを以て當つてゐる模樣で、目下の處下馬評に上つてゐる主なる顏觸れは左の如くである

政黨方面

政友會總裁　鈴木喜三郎
國民同盟總裁　安達　謙藏
民政黨總裁　川崎　卓吉
政友會長老　山本爲太郎

法學博士　小野塚喜平次

財界方面

男爵　鄕　誠之助

內閣調査局官制樞府に御諮詢

【東京七日發】內閣調査局官制は昨日樞府に御諮詢あり、樞密院會議に於て審議の上、來る十日頃勅令を以て發布せらるゝ筈である、右官制の內容は大體左の如くである

一、內閣調査局は內閣總理大臣の管理に屬し內閣の重要政策に關する調査を掌る

二、調査局に長官一人を置き勅任とし內閣總理大臣の命を承けて局務を掌理し所屬官を統督す

三、調査局に副長官一人を置き勅任とし長官を補佐し長官に事故あるときは其の職務を代理し長官缺けたるときは其の職務を行ふ

四、調査局に參事官若干人を置き奏任とし調査に關する事務に從事す

五、調査局に書記官若干人を置き奏任とし庶務に從事す

六、調査局に屬若干人を置き判任とし庶務に從事す

七、調査局に囑託を置くことを得

治安維持の兩法律案上程

いづれも委員附託

【東京七日發】（七日衆議院本會議つづき）次で加藤知正氏（政友）より質問あり

伊藤肇氏（國同）最近砂糖關稅並に同附加稅の撤廢說が頻りに傳へられてゐるがこの撤廢により製糖業者は壓迫され米作に轉することとなり內地に米の過剩を來す憂れがあり、製糖の業者

砂田委員長から政府に釘を刺す

私の報告に文句はないが

九年度追加豫算として提出

審議會調査局の經費

追加豫算として提出

調査局長官、調査官は銓衡任用

政府では政黨も贊成すると期待

【東京七日發】內閣審議會及び內閣調査局官制案は六日の閣內閣議において決定を見たので政府はこれに基き俸給令の上來る八日閣議に附議正式決定を行ひ初年度所用經費約四十八萬圓を十年度追加豫算に計上して來る早々衆議院に提出することとなつた而して今回の官制案は六日閣議の結果當初の草案に比べ、審議會に會長（首相）の外副會長二人を置き閣務大臣の中一名をもつてこれに充つることゝし、調査局長官及び調査局長（最初の二官は勅任）は俸給及資格任用を擴張して銓衡任用とした點に於ても從來の官制改正が行はれてゐるが、その他重要事項については政府の意向としては審議會調査會長に內閣總理が就任することは適當でありまた調査局長官を銓衡任用としたのはこれに依り政黨側の參與を期待してゐるものと見てゐる

國同の硬軟兩派

代議士會で衝突

硬派の風見氏が不平を爆發

今後の統制に大龜裂か

【東京七日發】國同議會內における對政府態度の統一に關しては昨日も午前十時より日比谷公會堂に於て代議士會を開き協議したが、硬軟兩派の意見對立し容易に纏まらず、遂に午後一時より更に會合することゝなつたが、午後の會合も亦硬軟兩派の對立は依然として變化の迹なく、中野、風見等山道派に不滿を抱く一派は會合の席上、山道派の不振と見切りを附け、十時頃より三派に分れて協議したが、後時三派統一の代議士會を開き、代議士會を開くことゝなつた

臺中市にも近く政治結社が出來

自治的訓練の全く絶無な

本島人大衆指導が目的

【臺中電話】地方自治制度施行實施を目前に控へ地方政治訓練結成の機運漸く熟しつゝあるに際し臺中市に於ても之が結成の氣運あるに際し臺中市に於ても之が結成の氣運あるに際し臺中市に於ても之が結成の氣運あ

スポーツセクション

バックスはウエルス F・Wは英蘭

3對3で引分試合

ウエルス3（0―0　3―3）3英蘭

英蘭　V・G・J・ジエンキンス（ブリツヂエンド）
FB　I・リース（スワンシー）
TB　C・デヴエイ（スワンシー）
TB　W・ウイリアム（劍橋大學）
HB　A・W・ベヴエット（アベラヴオン）
HB　G・W・ジョンス（劍橋大學）
FW　W・C・ラツチフオード（スワンシー）
FW　C・T・リーマス（スワンシー）
FW　T・J・ブオーカー（クロスケイ）
FW　T・リーマス（ニーニーポート）
FW　T・ウイリアムス（クロスケイ）
FW　J・ラング（ラネリイ）
FW　A・M・リース（劍橋大學）
FW　A・フイアー（ニーニーポート）

ウエルス　H・L・P・ウイリアムス（ブリツヂエンド）
FB　R・L・ジエンキンス（カーディフ）
TB　D・J・A・ヂツクス（ケンブリツヂ大學）
TB　W・D・A・ヂツクス（ケンブリツヂ大學）
HB　T・G・R・ロバーツ（ケンブリツヂ大學）
HB　W・C・ジヨーンス（ケンブリツヂ大學）
FW　V・P・C・ウエスト（ケンブリツヂ大學）
FW　W・C・ジヨーンス（ケンブリツヂ大學）
FW　E・J・T・ダヴイス（ケンブリツヂ大學）
FW　A・A・ヂヨーンス（ケンブリツヂ大學）
FW　G・T・ダヴイス（ケンブリツヂ大學）
FW　W・C・ジヨーンス（ケンブリツヂ大學）
FW　V・P・C・ウエスト（ケンブリツヂ大學）
FW　C・W・セジヤム（ケンブリツヂ大學）
FW　E・J・T・ダヴイス（ケンブリツヂ大學）
FW　A・A・ヂヨーンス（ケンブリツヂ大學）

最も頭角を顯はしてゐた、ジョンズは僅かに名人の域に達してゐる、ウエルスが得たトライはウラーがあげた見事なもので、後半の5分であつた

スクラム・ハーフのウエルスは得意のリヴアス・パスでジョンズに球を送り、ウラーに渡つてトライとなつたものであるが、センター・スリーのダヴイスのデフエンスは完璧であつた、反之英蘭側のスタンド・オフヤンドラーは屢々彼のパスが逸れ出も餘りにもパスの方法に變化がなさ過ぎたのことが出來なかつた、その結果英蘭のウイングはチヤンスを持たなかつた、フル・バックは英蘭のバウトンウエルスのジエンキンス共非常な出來榮えであつたが、特にバウトンのキックはその方向といひ、距離といひ實に見事なもので、彼はウエルス側のも一つのトライのチヤンスをダウンとすることによつて救つた、又ウエルスの「ハーフ」バウエルの如くスリー・コーター線の後方から屢々トライのチヤンスを作つてゐた

ウエルス對スコットランドの國際ラグビー戰試合は、カーディフに於て英蘭のF・W・ハスレット氏のホイツスルで擧行されたが、1ドロップ・ゴール、2トライ對2トライ、10對6でウエルスが勝つた、スコットランドは強風に向つて前半戰を戰つたのだが、最初の2セットは取けさまにロット・ストーフエン組のものとなつたが、次の3セットを13―11、8―6、6―4とチルデン、ヴアインズ組が取つて前アマチユア・ダブルスの王者は遂に敗退した、盛世の雄チルデンは昨年は世界アマチユア庭球シングルスの王者からプロに轉向したヴアインズとの一戰でこれを擊破し、今又ダブルスの王者ロット、ストーフエン組を敗退せしめ、名實共に世界の庭球王として君臨してゐる所は、彼の體格に於て驚くべきなるかと共にラクルな依低である

プロ庭球・シヨウ 一日の收入二萬餘弗

ストーフエン、ロット初出場……

ダブルス試合は職業庭球としてはシングルスよりも一層面白い、シングルスだとビツグ・2の試合だがダブルスだとビツグ・4だ、スター・プレーヤ四人のプレーが見られるといふわけで技術的に見てもシングルスよりは一層の興味を加へたわけだ、カーテン・レザーとしてチルデン製ロットの試合が行はれたが、2セットを取つてチルデンの勝、それから十分後にチルデン・ヴアインズのドアは世界アマチユア・ダブルスの覇王者ロット、ストーフエン組と一時間五十分の戰ひを交へたのだが、最初の2セットは取けさまにロット・ストーフエン組のものとなつたが、次の3セットを13―11、8―6、6―4とチルデン・ヴアインズ組が取つて前アマチユア・ダブルスの王者は遂に敗退した、盛世の雄チルデンは昨年は世界アマチユア庭球シングルスの王者からプロに轉向したヴアインズとの一戰でこれを擊破し、今又ダブルスの王者ロット、ストーフエン組を敗退せしめ、名實共に世界の庭球王として君臨してゐる所は、彼の體格に於て驚くべきなるかと共にラクルな依低である

チルデン、ヴアインズの職業庭球團に投じたロット（右）ストーフエン（左）

ニユーゼル（國）ペターセン（英）を投倒

重體重拳闘試合

獨逸のウオルター・ニユーゼル對英國のジヤツク・ペターセンとの重體重拳闘試合はウニスクリーにて擧行されたが、第十ラウンドにかけてニユーゼルはペターセンをT・K・Oで擊破した、ペターセンのセコンドはタオルをリングに投込んだ、ペターセンの此の敗戰は、彼が1931年職業選手に轉向して以來第二回目の記錄である

ファイトとしては此の日は餘り不調を失望せしめたものである、兩選手は重苦しい調子でスタートし、最初のラウンドで觀者はナク・アウトを爭つた、丁度第二ラウンドでペターセンのためにニユーゼルはひどく苦戰であるやうに見えたが、ペターセンは彼の左をフオロー・アップすることを忘れてのためにチヤンスを逃してしまつたニユーゼルはヨロめきながらクリンチに出た、その後は觀者の中いづれかがナク・アウトされるものやうに思はれて來た、第九ラウンドの終り頃、ペターセンはポイントに於て僅かにリードしてゐたことは確かだ、此時單獨者はフラついて來た、第十ラウンドでニユーゼルにペターセンの左眼に致命的なアツパーカットを送つた、そして彼はリング中をぐるぐるとペターセンを追ひ廻つたニユーゼルのパンチはペターセンを擊倒するにナク・アウトした程決定的なものではなかつた、ペターセンの體格からこのやうな試合はアメリカに於ける重體重拳闘者の第一級に位する實力があるだけでも、興味が湧けられわけだ

佛蘭西拳闘

ライト級王座揺ぐ

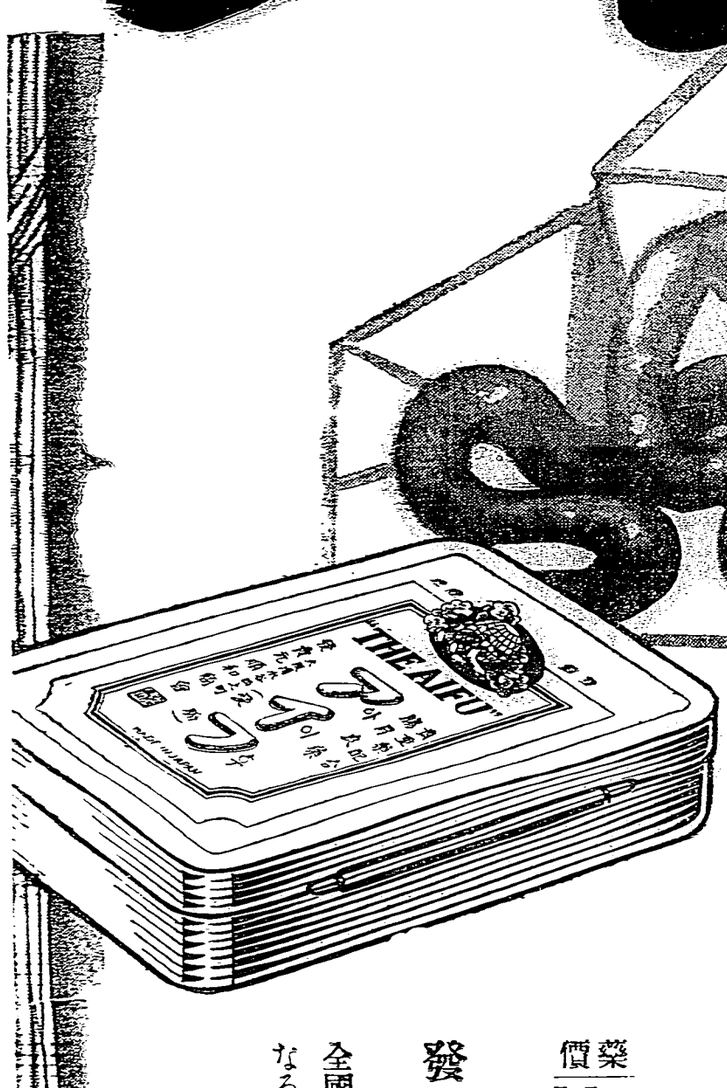
一月二十一日アルバート・ホールで行はれたキツド・バーグ（米）と佛蘭西ライト級選手權保持者ガスタヴ・ウメリイとの拳闘試合は驚異超過で當事者雙方とはならなかつたが、各ラウンドを通して兩人の名譽のために興味ある試合となつた、ウメリイは彼のパンチとペースを以て有名であり、また時偶の出來事ではあるが、ライト級の第一人者としても數へられるファイターだ

胃に病原潜伏性慢性

適切！病原治療と症狀醫治

ジガガツチリ組んだこの藥力、

アイフ藥療治



適切なる治療を要するもの慢性胃腸病の如きはあるまい。即ち慢性胃腸病は人目にはそれほど大病とは見えないけれど、却々どうしてその内壁には恐るべき疵や爛れが生じてをるのでそれが誘因となつて胃癌や胃潰瘍を惹き起すこと屢々、剰へ人體維持に最も大切な消化吸收機能がすつかり損傷してをるため甚しい榮養不良となつて身體に極度の衰弱を來し肺尖加答兒その他種々の疾病をも誘發することも尠くない。而もその執拗なる病苦は身心を惱ますこと夥しい。まことに慢性胃腸病こそ怖るべき病魔の深淵！こ言はねばならぬ。故に胃腸に久しく疾患を有て

◉食慾進まず消化惡く胸先痞へ嘔つきゲップ出でゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み

◉常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ

◉腹脹り

◉滋養物を食しても身に附かず身體衰弱し

◉元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣こなり

◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀に惱む人は些の油斷もなく、治療藥アイフを服用して胃腸內壁の病變部に適切な治療力を發揮せしめるこゝもに、下痢腹痛食慾不振等諸症狀を消退せしめ、機能を旺盛にし胃腸を強化せねばならぬ

藥價　胃と腸の兩病にはアイフ（白天）三服入二十錢　八日分一圓五錢　四十五日分七圓　七十五服入五十錢　三百十服入二圓　四日分七十五錢　十七日分三圓　百六十服入一圓　千服入五圓

胃病には健胃アイフ（紅粒）

發賣本舖　順和商會

大阪市東區清水谷西之町

東京　東京市本郷區湯島妙見町九番地　電話（本）五〇〇〇・五〇〇一・五〇〇三番

大連　大連市山縣通一丁目　電話七ノ〇〇番

全國到る所の有名なる藥店に販賣す。

日本は敵か友か〃(二)

新動向を語る徐道鄰の論文

果して支那の「對日畏悔害か」

上海本社特置員　日高生

支那の錯誤と失策

かくの如き一大敵愾心を起したことに對し、中國側はどんなに日本と同情の態度をとつてゐたにしても、九一八事變以後より今日までの行掛りを觀察したことに對しては中國側も認識上、又は感情上の衝突もなかつたとは云へぬ。その衝突には政府の犯したもの、國民側の犯したもの等があるが今列擧すれば次の如し

(一)條約を欠いた衝突

日本は國民革命に對し百方援助したなどの國民黨の感謝を買つたが、國民黨の心中には何等の條約にも依せねばならぬ一定の義務もなかつたから、殊に國家に對しても國民に對しても云はれなき義務を負ふべきである情いからである中國側にはこの點なくサア衝突だと騒いでしまつた。

(二)第二次山東出兵の衝突

日本軍が山東に出兵したのは國民革命軍が北伐の途上にあつて、日本の權益を侵害する危險があつたからである。當時一般の觀察では武力で日本に敵にぬにしても、排日運動を武器として二年か半年頑張れば、日本國内に政治經濟上の大騒動が起り、必ずや日本軍を撤退せしめ得ると考へていた。これは排日運動の强化にもつて來た中國目身の苦痛を考慮せず、同時に日本の主張力と××主張××下にある國民心理を明確に理解出來なかつた錯誤である。この一點は中國にとつて重大な錯誤であつた

(三)第二次山東出兵の衝突

九一八事變勃發後中國國民の對日感情は一層惡化し、一觸即發の狀態にあつた。當時一般の觀察では武力で日本に敵にぬにしても、排日運動を武器として二年か半年頑張れば、日本國内に政治經濟上の大騒動が起り、必ずや日本軍を撤退せしめ得ると考へていた。これは排日運動の强化にもつて來た中國目身の苦痛を考慮せず。同時に日本の主張力と××主張××下にある國民心理を明確に理解出來なかつた錯誤である。この一點は中國にとつて重大な錯誤であつた

(四)自力判定の錯誤

日本の實情を知らなかつただけでなく、中國は中國目身の力の判定を誤つた。日本の挑發だけをねらつて中國目身の實力を反省しなかつた。一擊人民は武裝蜂起だけしきは勝つて滿足に對抗し得るとの錯誤を自覺し、日本の「三全政策」に

(六)

(二)

(一)

(三)

(四)

(五)

(六)

(七)

(八)

(九)

(十)

(十一)

(十二)

(十三)

(十四)

(十五)

(十六)

(十七)

(十八)

(十九)

(二十)

(二十一)

(二十二)

(二十三)

(二十四)

(二十五)

(二十六)

(二十七)

(二十八)

(二十九)

(三十)

(三十一)

(三十二)

(三十三)

(三十四)

(三十五)

(三十六)

(三十七)

(三十八)

(三十九)

(四十)

(四十一)

(四十二)

(四十三)

(四十四)

(四十五)

(四十六)

(四十七)

(四十八)

(四十九)

(五十)

(五十一)

(五十二)

(五十三)

(五十四)

(五十五)

(五十六)

(五十七)

(五十八)

(五十九)

(六十)

(六十一)

(六十二)

(六十三)

(六十四)

(六十五)

(六十六)

(六十七)

(六十八)

(六十九)

(七十)

(七十一)

(七十二)

(七十三)

(七十四)

(七十五)

(七十六)

(七十七)

(七十八)

(七十九)

(八十)

(八十一)

(八十二)

(八十三)

(八十四)

(八十五)

(八十六)

(八十七)

(八十八)

(八十九)

(九十)

(九十一)

(九十二)

(九十三)

(九十四)

(九十五)

(九十六)

(九十七)

(九十八)

(九十九)

(百)

(百一)

(百二)

(百三)

(百四)

(百五)

(百六)

(百七)

(百八)

(百九)

(百十)

(百十一)

(百十二)

(百十三)

(百十四)

(百十五)

(百十六)

(百十七)

(百十八)

(百十九)

(百二十)

(百二十一)

(百二十二)

(百二十三)

(百二十四)

(百二十五)

(百二十六)

(百二十七)

(百二十八)

(百二十九)

(百三十)

(百三十一)

(百三十二)

(百三十三)

(百三十四)

(百三十五)

(百三十六)

(百三十七)

(百三十八)

(百三十九)

(百四十)

(百四十一)

(百四十二)

(百四十三)

(百四十四)

(百四十五)

(百四十六)

(百四十七)

(百四十八)

(百四十九)

(百五十)

(百五十一)

(百五十二)

(百五十三)

(百五十四)

(百五十五)

(百五十六)

(百五十七)

(百五十八)

(百五十九)

(百六十)

(百六十一)

(百六十二)

(百六十三)

(百六十四)

(百六十五)

(百六十六)

(百六十七)

(百六十八)

(百六十九)

(百七十)

(百七十一)

(百七十二)

(百七十三)

(百七十四)

(百七十五)

(百七十六)

(百七十七)

(百七十八)

(百七十九)

(百八十)

(百八十一)

(百八十二)

(百八十三)

(百八十四)

(百八十五)

(百八十六)

(百八十七)

(百八十八)

(百八十九)

(百九十)

(百九十一)

(百九十二)

(百九十三)

(百九十四)

(百九十五)

(百九十六)

(百九十七)

(百九十八)

(百九十九)

(二百)

(二百一)

(二百二)

(二百三)

(二百四)

(二百五)

(二百六)

(二百七)

(二百八)

(二百九)

(二百十)

(二百十一)

(二百十二)

(二百十三)

(二百十四)

(二百十五)

(二百十六)

(二百十七)

(二百十八)

(二百十九)

(二百二十)

(二百二十一)

(二百二十二)

(二百二十三)

(二百二十四)

(二百二十五)

(二百二十六)

(二百二十七)

(二百二十八)

(二百二十九)

(二百三十)

(二百三十一)

(二百三十二)

(二百三十三)

(二百三十四)

(二百三十五)

(二百三十六)

(二百三十七)

(二百三十八)

(二百三十九)

(二百四十)

(二百四十一)

(二百四十二)

(二百四十三)

(二百四十四)

(二百四十五)

(二百四十六)

(二百四十七)

(二百四十八)

(二百四十九)

(二百五十)

(二百五十一)

(二百五十二)

(二百五十三)

(二百五十四)

(二百五十五)

(二百五十六)

(二百五十七)

(二百五十八)

(二百五十九)

(二百六十)

(二百六十一)

(二百六十二)

(二百六十三)

(二百六十四)

(二百六十五)

(二百六十六)

(二百六十七)

(二百六十八)

(二百六十九)

(二百七十)

(二百七十一)

(二百七十二)

(二百七十三)

(二百七十四)

(二百七十五)

(二百七十六)

(二百七十七)

(二百七十八)

(二百七十九)

(二百八十)

(二百八十一)

(二百八十二)

(二百八十三)

(二百八十四)

(二百八十五)

(二百八十六)

(二百八十七)

(二百八十八)

(二百八十九)

(二百九十)

(二百九十一)

(二百九十二)

(二百九十三)

(二百九十四)

(二百九十五)

(二百九十六)

(二百九十七)

(二百九十八)

(二百九十九)

(三百)

(三百一)

(三百二)

(三百三)

(三百四)

(三百五)

(三百六)

(三百七)

(三百八)

(三百九)

(三百十)

(三百十一)

(三百十二)

(三百十三)

(三百十四)

(三百十五)

(三百十六)

(三百十七)

(三百十八)

(三百十九)

(三百二十)

(三百二十一)

(三百二十二)

(三百二十三)

(三百二十四)

(三百二十五)

(三百二十六)

(三百二十七)

(三百二十八)

(三百二十九)

(三百三十)

(三百三十一)

(三百三十二)

(三百三十三)

(三百三十四)

(三百三十五)

(三百三十六)

(三百三十七)

(三百三十八)

(三百三十九)

(三百四十)

(三百四十一)

(三百四十二)

(三百四十三)

(三百四十四)

(三百四十五)

(三百四十六)

(三百四十七)

(三百四十八)

(三百四十九)

(三百五十)

(三百五十一)

(三百五十二)

(三百五十三)

(三百五十四)

(三百五十五)

(三百五十六)

(三百五十七)

(三百五十八)

(三百五十九)

(三百六十)

(三百六十一)

(三百六十二)

(三百六十三)

(三百六十四)

(三百六十五)

(三百六十六)

(三百六十七)

(三百六十八)

(三百六十九)

(三百七十)

(三百七十一)

(三百七十二)

(三百七十三)

(三百七十四)

(三百七十五)

(三百七十六)

(三百七十七)

(三百七十八)

(三百七十九)

(三百八十)

(三百八十一)

(三百八十二)

(三百八十三)

(三百八十四)

(三百八十五)

(三百八十六)

(三百八十七)

(三百八十八)

(三百八十九)

(三百九十)

(三百九十一)

(三百九十二)

(三百九十三)

(三百九十四)

(三百九十五)

(三百九十六)

(三百九十七)

(三百九十八)

(三百九十九)

(四百)

(四百一)

(四百二)

(四百三)

(四百四)

(四百五)

(四百六)

(四百七)

(四百八)

(四百九)

(四百十)

(四百十一)

(四百十二)

(四百十三)

(四百十四)

(四百十五)

(四百十六)

(四百十七)

(四百十八)

(四百十九)

(四百二十)

(四百二十一)

(四百二十二)

(四百二十三)

(四百二十四)

(四百二十五)

(四百二十六)

(四百二十七)

(四百二十八)

(四百二十九)

(四百三十)

(四百三十一)

(四百三十二)

(四百三十三)

(四百三十四)

(四百三十五)

(四百三十六)

(四百三十七)

(四百三十八)

(四百三十九)

(四百四十)

(四百四十一)

(四百四十二)

(四百四十三)

(四百四十四)

(四百四十五)

(四百四十六)

(四百四十七)

(四百四十八)

(四百四十九)

(四百五十)

(四百五十一)

(四百五十二)

(四百五十三)

(四百五十四)

(四百五十五)

(四百五十六)

(四百五十七)

(四百五十八)

(四百五十九)

(四百六十)

(四百六十一)

(四百六十二)

(四百六十三)

(四百六十四)

(四百六十五)

(四百六十六)

(四百六十七)

(四百六十八)

(四百六十九)

(四百七十)

(四百七十一)

(四百七十二)

(四百七十三)

(四百七十四)

(四百七十五)

(四百七十六)

(四百七十七)

(四百七十八)

(四百七十九)

(四百八十)

(四百八十一)

(四百八十二)

(四百八十三)

(四百八十四)

(四百八十五)

(四百八十六)

(四百八十七)

(四百八十八)

(四百八十九)

(四百九十)

(四百九十一)

(四百九十二)

(四百九十三)

(四百九十四)

(四百九十五)

(四百九十六)

(四百九十七)

(四百九十八)

(四百九十九)

(五百)

(五百一)

(五百二)

(五百三)

(五百四)

(五百五)

(五百六)

(五百七)

(五百八)

(五百九)

(五百十)

(五百十一)

(五百十二)

(五百十三)

(五百十四)

(五百十五)

(五百十六)

(五百十七)

(五百十八)

(五百十九)

(五百二十)

(五百二十一)

(五百二十二)

(五百二十三)

(五百二十四)

(五百二十五)

(五百二十六)

(五百二十七)

(五百二十八)

(五百二十九)

(五百三十)

(五百三十一)

(五百三十二)

(五百三十三)

(五百三十四)

(五百三十五)

(五百三十六)

(五百三十七)

(五百三十八)

(五百三十九)

(五百四十)

(五百四十一)

(五百四十二)

(五百四十三)

(五百四十四)

(五百四十五)

(五百四十六)

(五百四十七)

(五百四十八)

(五百四十九)

(五百五十)

(五百五十一)

(五百五十二)

(五百五十三)

(五百五十四)

(五百五十五)

(五百五十六)

(五百五十七)

(五百五十八)

(五百五十九)

(五百六十)

(五百六十一)

(五百六十二)

(五百六十三)

(五百六十四)

(五百六十五)

(五百六十六)

(五百六十七)

(五百六十八)

(五百六十九)

(五百七十)

(五百七十一)

(五百七十二)

(五百七十三)

(五百七十四)

(五百七十五)

(五百七十六)

(五百七十七)

(五百七十八)

(五百七十九)

(五百八十)

(五百八十一)

(五百八十二)

(五百八十三)

(五百八十四)

(五百八十五)

(五百八十六)

(五百八十七)

(五百八十八)

(五百八十九)

(五百九十)

(五百九十一)

(五百九十二)

(五百九十三)

(五百九十四)

(五百九十五)

(五百九十六)

(五百九十七)

(五百九十八)

(五百九十九)

(六百)

(六百一)

(六百二)

(六百三)

(六百四)

(六百五)

(六百六)

(六百七)

(六百八)

(六百九)

(六百十)

(六百十一)

(六百十二)

(六百十三)

(六百十四)

(六百十五)

(六百十六)

(六百十七)

(六百十八)

(六百十九)

(六百二十)

(六百二十一)

(六百二十二)

(六百二十三)

(六百二十四)

(六百二十五)

(六百二十六)

(六百二十七)

(六百二十八)

(六百二十九)

(六百三十)

(六百三十一)

(六百三十二)

(六百三十三)

(六百三十四)

(六百三十五)

(六百三十六)

(六百三十七)

(六百三十八)

(六百三十九)

(六百四十)

(六百四十一)

(六百四十二)

(六百四十三)

(六百四十四)

(六百四十五)

(六百四十六)

(六百四十七)

(六百四十八)

(六百四十九)

(六百五十)

(六百五十一)

(六百五十二)

(六百五十三)

(六百五十四)

(六百五十五)

(六百五十六)

(六百五十七)

(六百五十八)

(六百五十九)

(六百六十)

(六百六十一)

(六百六十二)

(六百六十三)

(六百六十四)

(六百六十五)

(六百六十六)

(六百六十七)

(六百六十八)

(六百六十九)

(六百七十)

(六百七十一)

(六百七十二)

(六百七十三)

(六百七十四)

(六百七十五)

(六百七十六)

(六百七十七)

(六百七十八)

(六百七十九)

(六百八十)

(六百八十一)

(六百八十二)

(六百八十三)

(六百八十四)

(六百八十五)

(六百八十六)

(六百八十七)

(六百八十八)

(六百八十九)

(六百九十)

(六百九十一)

(六百九十二)

(六百九十三)

(六百九十四)

(六百九十五)

(六百九十六)

(六百九十七)

(六百九十八)

(六百九十九)

(七百)

(七百一)

(七百二)

(七百三)

(七百四)

(七百五)

(七百六)

(七百七)

(七百八)

(七百九)

(七百十)

(七百十一)

(七百十二)

(七百十三)

(七百十四)

(七百十五)

(七百十六)

(七百十七)

(七百十八)

(七百十九)

(七百二十)

(七百二十一)

(七百二十二)

(七百二十三)

(七百二十四)

(七百二十五)

(七百二十六)

(七百二十七)

(七百二十八)

(七百二十九)

(七百三十)

(七百三十一)

(七百三十二)

(七百三十三)

(七百三十四)

(七百三十五)

(七百三十六)

(七百三十七)

(七百三十八)

(七百三十九)

(七百四十)

(七百四十一)

(七百四十二)

(七百四十三)

(七百四十四)

(七百四十五)

(七百四十六)

(七百四十七)

(七百四十八)

(七百四十九)

(七百五十)

(七百五十一)

(七百五十二)

(七百五十三)

(七百五十四)

(七百五十五)

(七百五十六)

(七百五十七)

(七百五十八)

(七百五十九)

(七百六十)

(七百六十一)

(七百六十二)

(七百六十三)

(七百六十四)

(七百六十五)

(七百六十六)

(七百六十七)

(七百六十八)

(七百六十九)

(七百七十)

(七百七十一)

(七百七十二)

(七百七十三)

(七百七十四)

(七百七十五)

(七百七十六)

(七百七十七)

(七百七十八)

(七百七十九)

(七百八十)

(七百八十一)

(七百八十二)

(七百八十三)

(七百八十四)

(七百八十五)

(七百八十六)

(七百八十七)

(七百八十八)

(七百八十九)

(七百九十)

(七百九十一)

(七百九十二)

(七百九十三)

(七百九十四)

(七百九十五)

(七百九十六)

(七百九十七)

(七百九十八)

(七百九十九)

(八百)

(八百一)

(八百二)

(八百三)

(八百四)

(八百五)

(八百六)

(八百七)

(八百八)

(八百九)

(八百十)

(八百十一)

(八百十二)

(八百十三)

(八百十四)

(八百十五)

(八百十六)

(八百十七)

(八百十八)

(八百十九)

(八百二十)

(八百二十一)

(八百二十二)

(八百二十三)

(八百二十四)

(八百二十五)

(八百二十六)

(八百二十七)

(八百二十八)

(八百二十九)

(八百三十)

(八百三十一)

(八百三十二)

(八百三十三)

(八百三十四)

(八百三十五)

(八百三十六)

(八百三十七)

(八百三十八)

(八百三十九)

(八百四十)

(八百四十一)

(八百四十二)

(八百四十三)

(八百四十四)

(八百四十五)

(八百四十六)

(八百四十七)

(八百四十八)

(八百四十九)

(八百五十)

(八百五十一)

(八百五十二)

(八百五十三)

(八百五十四)

(八百五十五)

(八百五十六)

(八百五十七)

(八百五十八)

(八百五十九)

(八百六十)

(八百六十一)

(八百六十二)

(八百六十三)

(八百六十四)

(八百六十五)

(八百六十六)

(八百六十七)

(八百六十八)

(八百六十九)

(八百七十)

(八百七十一)

(八百七十二)

(八百七十三)

(八百七十四)

(八百七十五)

(八百七十六)

(八百七十七)

(八百七十八)

(八百七十九)

(八百八十)

(八百八十一)

(八百八十二)

(八百八十三)

(八百八十四)

(八百八十五)

(八百八十六)

(八百八十七)

(八百八十八)

(八百八十九)

(八百九十)

(八百九十一)

(八百九十二)

(八百九十三)

(八百九十四)

(八百九十五)

(八百九十六)

(八百九十七)

(八百九十八)

(八百九十九)

(九百)

(九百一)

(九百二)

(九百三)

(九百四)

(九百五)

(九百六)

(九百七)

(九百八)

(九百九)

(九百十)

(九百十一)

(九百十二)

(九百十三)

(九百十四)

(九百十五)

(九百十六)

(九百十七)

(九百十八)

(九百十九)

(九百二十)

(九百二十一)

(九百二十二)

(九百二十三)

(九百二十四)

(九百二十五)

(九百二十六)

(九百二十七)

(九百二十八)

(九百二十九)

(九百三十)

(九百三十一)

(九百三十二)

(九百三十三)

(九百三十四)

(九百三十五)

(九百三十六)

(九百三十七)

(九百三十八)

(九百三十九)

(九百四十)

(九百四十一)

(九百四十二)

(九百四十三)

(九百四十四)

(九百四十五)

(九百四十六)

(九百四十七)

(九百四十八)

(九百四十九)

(九百五十)

(九百五十一)

(九百五十二)

(九百五十三)

(九百五十四)

(九百五十五)

(九百五十六)

(九百五十七)

(九百五十八)

(九百五十九)

(九百六十)

(九百六十一)

(九百六十二)

(九百六十三)

(九百六十四)

(九百六十五)

(九百六十六)

(九百六十七)

(九百六十八)

(九百六十九)

(九百七十)

(九百七十一)

(九百七十二)

(九百七十三)

(九百七十四)

(九百七十五)

(九百七十六)

(九百七十七)

(九百七十八)

(九百七十九)

(九百八十)

(九百八十一)

(九百八十二)

(九百八十三)

(九百八十四)

(九百八十五)

(九百八十六)

(九百八十七)

(九百八十八)

(九百八十九)

(九百九十)

(九百九十一)

(九百九十二)

(九百九十三)

(九百九十四)

(九百九十五)

(九百九十六)

(九百九十七)

(九百九十八)

(九百九十九)

(千)

(千一)

(千二)

(千三)

(千四)

(千五)

(千六)

(千七)

(千八)

(千九)

(千十)

(千十一)

(千十二)

(千十三)

(千十四)

(千十五)

(千十六)

(千十七)

(千十八)

(千十九)

(千二十)

(千二十一)

(千二十二)

(千二十三)

(千二十四)

(千二十五)

(千二十六)

(千二十七)

(千二十八)

(千二十九)

(千三十)

(千三十一)

(千三十二)

(千三十三)

(千三十四)

(千三十五)

(千三十六)

(千三十七)

(千三十八)

(千三十九)

(千四十)

(千四十一)

(千四十二)

(千四十三)

(千四十四)

(千四十五)

(千四十六)

(千四十七)

(千四十八)

(千四十九)

(千五十)

(千五十一)

(千五十二)

(千五十三)

(千五十四)

(千五十五)

(千五十六)

(千五十七)

(千五十八)

(千五十九)

(千六十)

(千六十一)

(千六十二)

(千六十三)

(千六十四)

(千六十五)

(千六十六)

(千六十七)

(千六十八)

(千六十九)

(千七十)

(千七十一)

(千七十二)

(千七十三)

(千七十四)

(千七十五)

(千七十六)

(千七十七)

(千七十八)

(千七十九)

(千八十)

(千八十一)

(千八十二)

(千八十三)

(千八十四)

(千八十五)

(千八十六)

(千八十七)

(千八十八)

(千八十九)

(千九十)

(千九十一)

(千九十二)

(千九十三)

(千九十四)

(千九十五)

(千九十六)

(千九十七)

(千九十八)

(千九十九)

(千百)

(千百一)

(千百二)

(千百三)

(千百四)

(千百五)

(千百六)

(千百七)

(千百八)

(千百九)

(千百十)

(千百十一)

(千百十二)

(千百十三)

(千百十四)

(千百十五)

(千百十六)

(千百十七)

(千百十八)

(千百十九)

(千百二十)

(千百二十一)

(千百二十二)

(千百二十三)

(千百二十四)

(千百二十五)

(千百二十六)

(千百二十七)

(千百二十八)

(千百二十九)

(千百三十)

(千百三十一)

(千百三十二)

(千百三十三)

(千百三十四)

(千百三十五)

(千百三十六)

(千百三十七)

(千百三十八)

(千百三十九)

(千百四十)

(千百四十一)

(千百四十二)

(千百四十三)

(千百四十四)

(千百四十五)

(千百四十六)

(千百四十七)

(千百四十八)

(千百四十九)

(千百五十)

(千百五十一)

(千百五十二)

(千百五十三)

(千百五十四)

(千百五十五)

(千百五十六)

(千百五十七)

(千百五十八)

(千百五十九)

(千百六十)

(千百六十一)

(千百六十二)

(千百六十三)

(千百六十四)

(千百六十五)

(千百六十六)

(千百六十七)

(千百六十八)

(千百六十九)

(千百七十)

(千百七十一)

(千百七十二)

(千百七十三)

(千百七十四)

(千百七十五)

(千百七十六)

(千百七十七)

(千百七十八)

(千百七十九)

(千百八十)

(千百八十一)

(千百八十二)

(千百八十三)

(千百八十四)

(千百八十五)

(千百八十六)

(千百八十七)

(千百八十八)

(千百八十九)

(千百九十)

(千百九十一)

(千百九十二)

(千百九十三)

(千百九十四)

(千百九十五)

(千百九十六)

(千百九十七)

(千百九十八)

(千百九十九)

(二千)

(二千一)

(二千二)

(二千三)

(二千四)

(二千五)

(二千六)

(二千七)

(二千八)

(二千九)

(二千十)

(二千十一)

(二千十二)

(二千十三)

(二千十四)

(二千十五)

(二千十六)

(二千十七)

(二千十八)

(二千十九)

(二千二十)

(二千二十一)

(二千二十二)

(二千二十三)

(二千二十四)

(二千二十五)

(二千二十六)

(二千二十七)

(二千二十八)

(二千二十九)

(二千三十)

(二千三十一)

(二千三十二)

(二千三十三)

(二千三十四)

(二千三十五)

(二千三十六)

(二千三十七)

(二千三十八)

(二千三十九)

(二千四十)

(二千四十一)

(二千四十二)

(二千四十三)

(二千四十四)

(二千四十五)

(二千四十六)

(二千四十七)

(二千四十八)

(二千四十九)

(二千五十)

(二千五十一)

(二千五十二)

(二千五十三)

(二千五十四)

(二千五十五)

(二千五十六)

(二千五十七)

(二千五十八)

(二千五十九)

(二千六十)

(二千六十一)

(二千六十二)

(二千六十三)

(二千六十四)

(二千六十五)

(二千六十六)

(二千六十七)

(二千六十八)

(二千六十九)

(二千七十)

(二千七十一)

(二千七十二)

(二千七十三)

(二千七十四)

(二千七十五)

(二千七十六)

(二千七十七)

(二千七十八)

(二千七十九)

(二千八十)

(二千八十一)

(二千八十二)

(二千八十三)

(二千八十四)

(二千八十五)

(二千八十六)

(二千八十七)

(二千八十八)

(二千八十九)

(二千九十)

(二千九十一)

(二千九十二)

(二千九十三)

(二千九十四)

(二千九十五)

(二千九十六)

(二千九十七)

(二千九十八)

(二千九十九)

(三千)

(三千一)

(三千二)

(三千三)

(三千四)

(三千五)

(三千六)

(三千七)

(三千八)

(三千九)

(三千十)

(三千十一)

(三千十二)

(三千十三)

(三千十四)

(三千十五)

(三千十六)

(三千十七)

(三千十八)

(三千十九)

(三千二十)

(三千二十一)

(三千二十二)

(三千二十三)

(三千二十四)

(三千二十五)

(三千二十六)

(三千二十七)

(三千二十八)

(三千二十九)

(三千三十)

(三千三十一)

(三千三十二)

(三千三十三)

(三千三十四)

(三千三十五)

(三千三十六)

(三千三十七)

(三千三十八)

(三千三十九)

(三千四十)

(三千四十一)

(三千四十二)

(三千四十三)

(三千四十四)

(三千四十五)

(三千四十六)

(三千四十七)

(三千四十八)

(三千四十九)

(三千五十)

(三千五十一)

(三千五十二)

(三千五十三)

(三千五十四)

(三千五十五)

(三千五十六)

(三千五十七)

(三千五十八)

(三千五十九)

(三千六十)

(三千六十一)

(三千六十二)

(三千六十三)

(三千六十四)

(三千六十五)

(三千六十六)

(三千六十七)

(三千六十八)

(三千六十九)

(三千七十)

(三千七十一)

(三千七十二)

(三千七十三)

(三千七十四)

(三千七十五)

(三千七十六)

(三千七十七)

(三千七十八)

(三千七十九)

(三千八十)

(三千八十一)

(三千八十二)

(三千八十三)

(三千八十四)

(三千八十五)

(三千八十六)

(三千八十七)

(三千八十八)

(三千八十九)

(三千九十)

(三千九十一)

(三千九十二)

(三千九十三)

(三千九十四)

(三千九十五)

(三千九十六)

(三千九十七)

(三千九十八)

(三千九十九)

(四千)

(四千一)

(四千二)

(四千三)

(四千四)

(四千五)

(四千六)

(四千七)

(四千八)

(四千九)

(四千十)

(四千十一)

(四千十二)

(四千十三)

(四千十四)

(四千十五)

(四千十六)

(四千十七)

(四千十八)

(四千十九)

(四千二十)

(四千二十一)

(四千二十二)

(四千二十三)

(四千二十四)

(四千二十五)

(四千二十六)

(四千二十七)

(四千二十八)

(四千二十九)

(四千三十)

(四千三十一)

(四千三十二)

(四千三十三)

(四千三十四)

(四千三十五)

(四千三十六)

(四千三十七)

(四千三十八)

(四千三十九)

(四千四十)

(四千四十一)

(四千四十二)

(四千四十三)

(四千四十四)

(四千四十五)

(四千四十六)

(四千四十七)

(四千四十八)

(四千四十九)

(四千五十)

(四千五十一)

(四千五十二)

(四千五十三)

(四千五十四)

(四千五十五)

(四千五十六)

(四千五十七)

(四千五十八)

(四千五十九)

(四千六十)

(四千六十一)

(四千六十二)

(四千六十三)

(四千六十四)

(四千六十五)

(四千六十六)

(四千六十七)

(四千六十八)

(四千六十九)

(四千七十)

(四千七十一)

(四千七十二)

(四千七十三)

(四千七十四)

(四千七十五)

(四千七十六)

(四千七十七)

(四千七十八)

(四千七十九)

(四千八十)

(四千八十一)

(四千八十二)

(四千八十三)

(四千八十四)

(四千八十五)

(四千八十六)

(四千八十七)

(四千八十八)

(四千八十九)

(四千九十)

(四千九十一)

(四千九十二)

(四千九十三)

(四千九十四)

(四千九十五)

(四千九十六)

(四千九十七)

(四千九十八)

(四千九十九)

(五千)

(五千一)

(五千二)

(五千三)

(五千四)

(五千五)

(五千六)

(五千七)

(五千八)

(五千九)

(五千十)

(五千十一)

(五千十二)

(五千十三)

(五千十四)

(五千十五)

(五千十六)

(五千十七)

(五千十八)

(五千十九)

(五千二十)

(五千二十一)

(五千二十二)

(五千二十三)

(五千二十四)

(五千二十五)

(五千二十六)

(五千二十七)

(五千二十八)

(五千二十九)

(五千三十)

(五千三十一)

(五千三十二)

(五千三十三)

(五千三十四)

(五千三十五)

(五千三十六)

(五千三十七)

(五千三十八)

(五千三十九)

(五千四十)

(五千四十一)

(五千四十二)

(五千四十三)

(五千四十四)

(五千四十五)

(五千四十六)

(五千四十七)

(五千四十八)

(五千四十九)

(五千五十)

(五千五十一)

(五千五十二)

(五千五十三)

(五千五十四)

(五千五十五)

(五千五十六)

(五千五十七)

(五千五十八)

(五千五十九)

(五千六十)

(五千六十一)

(五千六十二)

(五千六十三)

(五千六十四)

(五千六十五)

(五千六十六)

(五千六十七)

(五千六十八)

(五千六十九)

(五千七十)

(五千七十一)

(五千七十二)

(五千七十三)

(五千七十四)

(五千七十五)

(五千七十六)

(五千七十七)

(五千七十八)

(五千七十九)

(五千八十)

(五千八十一)

(五千八十二)

(五千八十三)

(五千八十四)

(五千八十五)

(五千八十六)

(五千八十七)

(五千八十八)

(五千八十九)

(五千九十)

(五千九十一)

(五千九十二)

(五千九十三)

(五千九十四)

(五千九十五)

(五千九十六)

(五千九十七)

(五千九十八)

(五千九十九)

(六千)

(六千一)

(六千二)

(六千三)

(六千四)

(六千五)

(六千六)

(六千七)

(六千八)

(六千九)

(六千十)

(六千十一)

(六千十二)

(六千十三)

(六千十四)

(六千十五)

(六千十六)

(六千十七)

(六千十八)

(六千十九)

(六千二十)

(六千二十一)

(六千二十二)

(六千二十三)

(六千二十四)

(六千二十五)

(六千二十六)

(六千二十七)

(六千二十八)

(六千二十九)

(六千三十)

(六千三十一)

(六千三十二)

(六千三十三)

(六千三十四)

(六千三十五)

(六千三十六)

(六千三十七)

(六千三十八)

(六千三十九)

(六千四十)

(六千四十一)

(六千四十二)

(六千四十三)

(六千四十四)

(六千四十五)

(六千四十六)

(六千四十七)

(六千四十八)

(六千四十九)

(六千五十)

(六千五十一)

(六千五十二)

(六千五十三)

(六千五十四)

(六千五十五)

(六千五十六)

(六千五十七)

(六千五十八)

(六千五十九)

(六千六十)

(六千六十一)

(六千六十二)

(六千六十三)

(六千六十四)

(六千六十五)

(六千六十六)

(六千六十七)

(六千六十八)

(六千六十九)

(六千七十)

(六千七十一)

(六千七十二)

(六千七十三)

(六千七十四)

(六千七十五)

(六千七十六)

(六千七十七)

(六千七十八)

(六千七十九)

(六千八十)

(六千八十一)

(六千八十二)

(六千八十三)

(六千八十四)

(六千八十五)

(六千八十六)

(六千八十七)

(六千八十八)

(六千八十九)

(六千九十)

(六千九十一)

(六千九十二)

(六千九十三)

(六千九十四)

(六千九十五)

(六千九十六)

(六千九十七)

(六千九十八)

(六千九十九)

(七千)

(七千一)

(七千二)

(七千三)

(七千四)

(七千五)

(七千六)

(七千七)

(七千八)

(七千九)

(七千十)

(七千十一)

(七千十二)

(七千十三)

(七千十四)

(七千十五)

(七千十六)

(七千十七)

(七千十八)

(七千十九)

(七千二十)

(七千二十一)

(七千二十二)

(七千二十三)

(七千二十四)

(七千二十五)

(七千二十六)

(七千二十七)

(七千二十八)

(七千二十九)

(七千三十)

(七千三十一)

(七千三十二)

(七千三十三)

(七千三十四)

(七千三十五)

(七千三十六)

(七千三十七)

(七千三十八)

(七千三十九)

(七千四十)

(七千四十一)

(七千四十二)

(七千四十三)

(七千四十四)

(七千四十五)

(七千四十六)

(七千四十七)

(七千四十八)

(七千四十九)

(七千五十)

(七千五十一)

(七千五十二)

(七千五十三)

(七千五十四)

(七千五十五)

(七千五十六)

(七千五十七)

(七千五十八)

(七千五十九)

(七千六十)

(七千六十一)

(七千六十二)

(七千六十三)

(七千六十四)

(七千六十五)

(七千六十六)

(七千六十七)

(七千六十八)

(七千六十九)

(七千七十)

(七千七十一)

(七千七十二)

(七千七十三)

(七千七十四)

(七千七十五)

(七千七十六)

(七千七十七)

(七千七十八)

(七千七十九)

(七千八十)

(七千八十一)

(七千八十二)

(七千八十三)

(七千八十四)

(七千八十五)

(七千八十六)

(七千八十七)

(七千八十八)

(七千八十九)

(七千九十)

(七千九十一)

(七千九十二)

(七千九十三)

(七千九十四)

(七千九十五)

(七千九十六)

(七千九十七)

(七千九十八)

(七千九十九)

(八千)

(八千一)

(八千二)

(八千三)

(八千四)

(八千五)

(八千六)

(八千七)

(八千八)

(八千九)

(八千十)

(八千十一)

(八千十二)

(八千十三)

(八千十四)

(八千十五)

(八千十六)

(八千十七)

(八千十八)

(八千十九)

(八千二十)

(八千二十一)

(八千二十二)

(八千二十三)

(八千二十四)

(八千二十五)

(八千二十六)

(八千二十七)

(八千二十八)

(八千二十九)

(八千三十)

(八千三十一)

(八千三十二)

(八千三十三)

(八千三十四)

(八千三十五)

(八千三十六)

(八千三十七)

(八千三十八)

(八千三十九)

(八千四十)

(八千四十一)

(八千四十二)

(八千四十三)

(八千四十四)

(八千四十五)

(八千四十六)

(八千四十七)

(八千四十八)

(八千四十九)

(八千五十)

(八千五十一)

(八千五十二)

(八千五十三)

(八千五十四)

(八千五十五)

(八千五十六)

(八千五十七)

(八千五十八)

(八千五十九)

(八千六十)

(八千六十一)

(八千六十二)

(八千六十三)

(八千六十四)

(八千六十五)

(八千六十六)

(八千六十七)

(八千六十八)

(八千六十九)

(八千七十)

(八千七十一)

(八千七十二)

(八千七十三)

(八千七十四)

(八千七十五)

(八千七十六)

(八千七十七)

(八千七十八)

(八千七十九)

(八千八十)

(八千八十一)

(八千八十二)

(八千八十三)

(八千八十四)

(八千八十五)

(八千八十六)

(八千八十七)

(八千八十八)

(八千八十九)

(八千九十)

(八千九十一)

(八千九十二)

(八千九十三)

(八千九十四)

(八千九十五)

(八千九十六)

(八千九十七)

(八千九十八)

(八千九十九)

(九千)

(九千一)

(九千二)

(九千三)

(九千四)

(九千五)

(九千六)

(九千七)

(九千八)

(九千九)

(九千十)

(九千十一)

(九千十二)

(九千十三)

(九千十四)

(九千十五)

(九千十六)

(九千十七)

(九千十八)

(九千十九)

(九千二十)

(九千二十一)

(九千二十二)

(九千二十三)

(九千二十四)

(九千二十五)

(九千二十六)

(九千二十七)

(九千二十八)

(九千二十九)

(九千三十)

(九千三十一)

(九千三十二)

(九千三十三)

(九千三十四)

(九千三十五)

(九千三十六)

(九千三十七)

(九千三十八)

(九千三十九)

(九千四十)

(九千四十一)

(九千四十二)

(九千四十三)

(九千四十四)

(九千四十五)

(九千四十六)

(九千四十七)

(九千四十八)

(九千四十九)

(九千五十)

(九千五十一)

(九千五十二)

(九千五十三)

(九千五十四)

(九千五十五)

(九千五十六)

(九千五十七)

(九千五十八)

(九千五十九)

(九千六十)

(九千六十一)

(九千六十二)

(九千六十三)

(九千六十四)

(九千六十五)

(九千六十六)

(九千六十七)

(九千六十八)

(九千六十九)

(九千七十)

(九千七十一)

(九千七十二)

(九千七十三)

(九千七十四)

(九千七十五)

(九千七十六)

(九千七十七)

(九千七十八)

(九千七十九)

(九千八十)

(九千八十一)

(九千八十二)

(九千八十三)

(九千八十四)

(九千八十五)

(九千八十六)

(九千八十七)

(九千八十八)

(九千八十九)

(九千九十)

(九千九十一)

(九千九十二)

(九千九十三)

(九千九十四)

(九千九十五)

(九千九十六)

(九千九十七)

(九千九十八)

(九千九十九)

(一万)

(一万一)

(一万二)

(一万三)

(一万四)

(一万五)

(一万六)

(一万七)

(一万八)

(一万九)

(一万十)

(一万十一)

(一万十二)

(一万十三)

(一万十四)

(一万十五)

(一万十六)

(一万十七)

(一万十八)

(一万十九)

(一万二十)

(一万二十一)

(一万二十二)

(一万二十三)

(

金とクロームの比島を手放すな（上）

手放せば日本が拾ふ

ママハ判事の陳情書内容△△△

マニラ本社特置員　磯海國敏

「米國が今や躍起となつてゐる比島の山谷には無限の金鑛が埋藏されてゐる許りでなく、戰時の必需品として缺くべからざるクロームの鑛脈、しかも良質の鑛脈が數條も横はつてゐるのだ。此の天然資源に富む比島が獨立となれば、米國は忽ち其の供給源を失ふ事になる。米國上院の有力者が比島の獨立に反對するのは當然である。

×

比島の獨立に關する米國の態度は、大體に於て二つの派に分れてゐる。一つは比島の獨立を支持する派で、他の一つは比島の獨立に反對する派である。前者の代表的人物としては、フィリピン獨立法案の提出者として有名なヒル上院議員、フィリピン獨立法案の上院通過に盡力したトラメル上院議員、フィリピン獨立法案の下院通過に盡力したハウエル下院議員、フィリピン獨立法案の下院通過に盡力したコルヤー下

家庭

受驗期にある 青年諸君へ贈る (五)

默讀よりも音讀がよろしい 書いて覺えれば尚確實

醫學博士 中村修三

漢字と語學

……

漢字を覺えるには我國の學校教育よりが音の多小間の方が餘程徹底してゐる。即ち音は發音と言ふものを忘れた。意味も何もかゝはらず唯讀むものであるそれで理想なく覺えて仕舞ふ。丁度八歳の兒童が物を丸呑みにするやうに覺えて仕舞ふのである。もしも日本の教育に漢字が是非共必要なら一年生頃から徹底的記憶の最も盛んな時代に醫學の素養を與すべきである。その方が私から言はしむれば合理的である。

……

入學試驗に漢字や英語で困らしめることは當局としても餘り考へなくてはなるまい。

……

しかし今日の場合醫學者側としては醫學が出る以上之が試驗に出來る、又醫師が社會に出て仕事ふものである。

……

漢字を覺えるには我國の學校教育よりが音の多小間の方が

工業日本
獨特の壇上
再生品銘々傳
（七）
アルミも再生品が全盛時代

一般需要は大抵再生が可能なのだが、それが實際に工業として行はれるか否かは一に製法の巧拙如何の點にかゝつてゐる。同じ屑になる廢物を集めるのに何故の費用がかゝるかも疑その再生工業の成り立ちを見る前提條件として、アルミニユームは何處にこれ等の條件に先づ適合するものであるかそれ現在のやうに日本の經濟が發

落してバーチン（銅合から真鍮製はれ）**再生アルミ**の品物が、金物屋の店頭に振賣してゐる鍋や眞鍮から再生品だつて決して惡くはないのだが、アルミだけはさうは行かぬ。元來アルミニユームは「鑛石から製錬して、元素から古物にだつて元素なのだが、再生品には持長もある。鑄物などに使ふ引張が強いから仕事が樂に出來る。此點が實際の消費などには好んで再生アルミが使はれ、バーチンアルミを使用する場合でも再生品を使用するのである。我國の**金解禁以前**バーチンアルミが餘だ安くて再生品の少なかつた時代にはバーチンに原鉱を混ぜて使つたものだが、バーチンだけでは強靭が困難なので、こんな事が行はれたのである。

◇——◇

我國で再生アルミが始まつたのは世界大戰のことだが、その時分の製品は今とは比べものにならぬ程劣等なつた。その後關東大震災で一時全滅の如くアルミの値下りで新業はあるから無條件で柔軟性を通過した缶詰は大抵貿易品にふさはるんだらうである。當局も前には取引所はいらないと云つてゐるだが今度は取引所も必要だし、と言つて缶詰を引込める譯には行かない上手妙に辨解してゐる。補償問題を持出されるのが恐いと云ふ缶詰だけでは駄目だ

臺灣電化の工場は
愈々基隆に建設決定
敷地は基隆ドックの裏手
約三萬坪を買收濟

合の總督の發動で創立さるべき臺灣電化資料の工場建設地は去四日總督府會議室に於て基隆市とすることに最後の決定を與えその敷地としては築港部と新埠頭の間にある基隆ドックの裏手、木山と稱する谷間約三萬坪（全部水田）を充てることに決し當くその買收契約を爲し

手附金の　授受を終へた。右の敷地は案外安く手に入つた模様で當局では臨港鐵道々路設の關係に取扱ふことになつてゐる、同事業の企畫に就ては昨秋技術上の技師（今回日比常務に隨行來臺した）二名の内一人が來臺して調査したが最初は「アルミニユームの如く多數の財閥の資合ひ計畫と違つて二百萬の資本金の四分の三を持つのであるから交渉も案外スラ〳〵と運んだのである」敷地を決定する迄に

日比常務　は總督の關係者と共に三度基隆を踏査して居り最も慎重な態度で交渉なり計畫を進めたわけである、而して同事業には臺電からも重役を割込ますことゝなるべく七月迄に工場建設を終へ八月には製品を出す豫定となつてゐる

始政記念博に
砂糖特設館
各社代表督府に參集し
下相談をなす（六日）

今秋開催せらるべき始政四十周年記念臺灣博覽會には出品種目が二十四項目に分れ此内臺業關係のものは農業、林業、水產業、鑛業、機械及電氣、化學工業、紡織工業、食料品工業、製作工業其他合せて十四項目に上つてゐるが、本島産業の大宗たる砂糖は半數半分を出品するのもへンであり等も砂糖だけは別に特設館を設け過般臺灣でやつたやうに砂糖館と云つたやうなものを特設しては何うかといふ風が會社特産業に持上り各製糖會社代表者に參集を求め六月間頃で協議會が開かれた、此の特設館には特産課の主催とし經費は四、五萬圓位の見積で糖業者にそれを負擔してもらひたいといふのであつたが糖業者としては昨秋以四十年間に於ける

臺灣統治の　一大記念事業であり等も砂糖だけは別に特設館を設け過般臺灣でやつたやうに砂糖館と云つたやうなものを特設しては何うかといふ風が會社特産業に持上り各製糖會社代表者に參集を求め六月間頃で協議會が開かれた、此の特設館には特産課の主催とし經費は四、五萬圓位の見積で糖業者にそれを負擔してもらひたいといふのであつたが糖業者としては昨秋以四十年間に於ける

臺灣の大宗　たる砂糖は半數半分を出品するのもへンであり等も砂糖だけは別に特設館を設け過般臺灣でやつたやうに砂糖館と云つたやうなものを特設しては何うかといふ風が會社特産業に持上り各製糖會社代表者に參集を求め六月間頃で協議會が開かれた、此の特設館には特産課の主催とし經費は四、五萬圓位の見積で糖業者にそれを負擔してもらひたいといふのであつたが糖業者としては昨秋以四十年間に於ける

産業の大宗　たる砂糖は半數半分を出品するのもへンであり等も砂糖だけは別に特設館を設け過般臺灣でやつたやうに砂糖館と云つたやうなものを特設しては何うかといふ風が會社特産業に持上り各製糖會社代表者に參集を求め六月間頃で協議會が開かれた、此の特設館には特産課の主催とし經費は四、五萬圓位の見積で糖業者にそれを負擔してもらひたいといふのであつたが糖業者としては昨秋以四十年間に於ける

ら之等は必要であり又意義あることであるから兎に角總督の經營即ち糖業を以て臺灣開發の眼目とし糖業政策を確立した往時からの歷史的因緣等は固より砂糖が國民の必需品であること、殊に有部の際如何に重要性を持つてゐるかといふことをデモンストレーション戰爭や世界大戰等の實例と結び付けて一見直ちに理解し得るやう圖表其他により說明するなりして望に糖業

將來の目標　に向つて此の記念博を良に意義あらしむることが出來れば四、五萬圓はおろか十萬圓或は二十萬圓出しても苦しくないが、唯だ砂糖や機械或は製糖工場の模型を出陳する位なら殊更に特設館を設けるほどの事もなく業組の一部に包攝すれば足るといふ意見が可なり有力に唱へられた關係で、特産課ではこれら糖業者の意見を參考として計畫を進めることとなり經濟博覽會の砂糖館が可なり規模大きく又趣向も好かつた爲め人氣を惹いた

前例に鑑み　その資料を取蒐め砂糖の爲め特設館設置の參考に供する筈向である

世界各國
砂糖の——
生產消費調べ
輸入の減退傾向は
各國の自給政策を語る

標太利のミクシュ氏調査によれば一九二四年期の世界各國の砂糖消費、輸入、輸出狀況は左の如くである（單位千噸）

砂糖消費

獨逸	一、二五九	
チエッコ	三五一	
佛蘭西	一、〇一二	
英本國	一、四〇〇	
蘇聯邦	一、〇〇〇	
伊太利	三五〇	
和蘭	一七〇	
スペイン	三〇〇	
歐洲合計	六、〇〇〇	
支那、香港	一、〇〇〇	
英領印度	一、二〇〇	
日本	一、二〇〇	
爪哇	一、二〇〇	
亞細亞合計	三、五〇〇	
亞弗利加	二〇〇	
合衆國	四、五〇〇	
玖馬	一、〇〇〇	
ブラジル	一、〇〇〇	
亞爾然丁	三〇〇	
南北アメリカ合計	六、八〇〇	

砂糖輸入

獨逸	一七〇	
チエッコ	四二五	
佛蘭西	二〇九	
英本國	三〇	
蘇聯邦	六	
伊太利	九六	
和蘭	一	
スペイン	三、四五〇	
歐洲合計	三五〇	
支那、香港	一、三〇〇	
英領印度	二〇〇	
日本	一	
爪哇	一、二三六	
亞細亞計	一、三三六	
亞弗利加	二、五二五	
合衆國	一、五〇〇	
玖馬	一	
ブラジル	一	
亞爾然丁	一	
南北アメリカ合計	三、〇五三	

砂糖輸出

獨逸	一六六	
チエッコ	二九八	
佛蘭西	四〇七	
英本國	四七	
蘇聯邦	八	
伊太利	七七	
スペイン	一	

米穀二法案委員會
全國の米穀論を聽取會し

滿洲大豆の
歐洲向輸出
二倍半に激增

臺灣普通低資
四十二萬七千圓
事業主體への割當が決定
借入手續は今月中になす事

昭和九年度臺灣普通低利資金融通金四十二萬七千圓也（百圓一口）

內譯		
一、新規融通額	一二〇、〇〇〇圓	
事業主體	資金の用途	融通額
臺灣電力株式會社	發電所建設費	五〇、〇〇〇圓
高雄築港株式會社	築港工事費	一〇、〇〇〇圓
高雄水利組合	灌漑用水路及排水路新設費	五〇、〇〇〇圓
西螺濁水溪水利組合	同	一〇、〇〇〇圓
高雄築港信用購利組合	土地購入及建築資金	三〇、〇〇〇圓
基隆住宅利用購利組合	同	四〇、〇〇〇圓
淡水建築信用購利組合	同	一〇、〇〇〇圓
計	五	一七〇、〇〇〇圓
二、追加融通額		二五七、〇〇〇圓
事業主體	資金ノ用途	融通額
臺北市	小公學校建築費	一〇〇、〇〇〇圓
基隆市	同	二〇、〇〇〇圓
臺灣農會信用購利組合聯合會	土地購入及建築資金	一〇、〇〇〇圓
同	同	一〇、〇〇〇圓
計	二	一四〇、〇〇〇圓
三、繰上償還額		二五七、〇〇〇圓
事業主體	資金ノ用途	償還額
臺灣電力株式會社	發電所建設費	一〇、〇〇〇圓
高雄築港株式會社	築港工事費	一〇、〇〇〇圓
高雄水利組合	灌漑用水路及排水路新設費	一〇、〇〇〇圓
西螺濁水溪水利組合	同	一〇、〇〇〇圓
高雄築港信用購利組合	土地購入及建築資金	三〇、〇〇〇圓
基隆住宅利用購利組合	同	四〇、〇〇〇圓
淡水建築信用購利組合	同	一〇、〇〇〇圓
計	五	一七〇、〇〇〇圓
差引		一二七、〇〇〇圓

松山信購販	農業資金及肥料購入資金	一〇
湖口信購販利	農作資金	一〇
臺中生信購販利	農業建設及資金	一〇
頭圍信購販利	付資金	一〇
紅毛信購販利	資付資金	一〇
板橋信購販利	住宅建築及資金	一〇
深坑信購販利	農業建設及資金	一〇
木柵信購販利	付資金	一〇
丁村信購販利	材料購入及資金	一〇
大園信購販利	付資金	一〇
同	販賣事業資金	一五
計		一五七

臺灣鐵道の純收入
千八百五十九萬圓
前年同期間に比して
百七十七萬圓の增加

二月末日迄に於ける營業收入額鐵道局線純收入年度累計は千八百五十九萬七千八百四十一圓で前年に比して增收額に百七十七萬二千九十八圓となつた

內譯は　前年對比增

客車　六八二、〇〇〇　一四、〇〇〇
貨車　二、一四二、〇〇〇　一五二、〇〇〇
雜收入　三五、〇〇〇　一、〇〇〇
合計　二、八五九、〇〇〇　一七七、〇〇〇

貨物發送數量は

合計	三、一二五、〇〇〇	一二、〇〇〇
米	四一、〇〇〇	△七、〇〇〇
石炭	九六、〇〇〇	△七、〇〇〇
砂糖	九五、〇〇〇	一四、〇〇〇
肥料	二六、〇〇〇	△一、〇〇〇
木材	一六、〇〇〇	△一、〇〇〇
雜貨	二、八二五、〇〇〇	一二、〇〇〇
石油類	一、〇〇〇	同
瓦	一、〇〇〇	同
其他	一、〇〇〇	同

內地府縣の
米穀生產費
最低石當廿二圓三錢
最高卅八圓九十三錢

▲九年度産米の生産費については、かねてより、帝國農會に於て調査中であつたが、この程全國的集計が完成發表された

▲それによると、一石當り、最も低い生産費を要したのは、何と云つても地價の高い東京府で、二十八圓九十三錢、次位が神奈川縣の三十五圓六十八錢、それについては青森の二十四圓四十六錢、德島の二十二圓九十六錢、香川の二十二圓七十八錢と云ふ順

▲また、最も生産費の安いのは、宮崎縣で十二圓〇三錢、鹿兒島の十二圓七十八錢、熊本と佐賀が之に次ぎ、何れも十圓九十錢と云ふ驚くべき安さだ

▲九年度産米の生産費については、かねてより、帝國農會に於て調査中であつたが、この程全國的集計が完成發表された

▲それによると、一石當り、最も低い生産費を要したのは、何と云つても地價の高い東京府で、二十八圓九十三錢、次位が神奈川縣の三十五圓六十八錢、それについては青森の二十四圓四十六錢、德島の二十二圓九十六錢、香川の二十二圓七十八錢と云ふ順

▲また、最も生産費の安いのは、宮崎縣で十二圓〇三錢、鹿兒島の十二圓七十八錢、熊本と佐賀が之に次ぎ、何れも十圓九十錢と云ふ驚くべき安さだ

世界	合計	八、九九九
即	年	八、九三〇

何といつても玖馬であつて二百五十萬俵、次は米國の百七十七萬俵である、印度の如きは生産も世界一だが消費も從つて大きいため他地方との間の出入は少額である、濠洲は豫年產額甚だ不安定なるも昨年は豊作で輸出餘力百萬俵を算し、之に次ぐは亞爾然丁の七十萬俵、南阿は三十五萬俵、加奈陀は二十萬俵、ブラジルは十五萬俵、埃及は十萬俵、其他は合計二十萬俵と見られる

英領印度		一二、三〇〇
日本		一二、〇〇〇
爪哇		一一、七〇〇
亞細亞計		二四、〇〇〇
亞弗利加		六五六
合衆國		六四
玖馬		二、五〇〇
ブラジル		三〇〇
亞爾然丁		三、八三五
歐洲、合計		一三、二九一
支那、香港		四〇

臺灣普通低資
四十二萬七千圓
事業主體への割當が決定
借入手續は今月中になす事

昭和九年度臺灣普通低利資金融通金四十二萬七千圓也（百圓一口）

內譯		
一、新規融通額	一二〇、〇〇〇圓	
事業主體	資金の用途	融通額
臺灣電力株式會社	發電所建設費	五〇、〇〇〇圓
高雄築港株式會社	築港工事費	一〇、〇〇〇圓
高雄水利組合	灌漑用水路及排水路新設費	五〇、〇〇〇圓
西螺濁水溪水利組合	同	一〇、〇〇〇圓
高雄築港信用購利組合	土地購入及建築資金	三〇、〇〇〇圓
基隆住宅利用購利組合	同	四〇、〇〇〇圓
淡水建築信用購利組合	同	一〇、〇〇〇圓
計	五	一七〇、〇〇〇圓
二、追加融通額		二五七、〇〇〇圓
事業主體	資金ノ用途	融通額
臺北市	小公學校建築費	一〇〇、〇〇〇圓
基隆市	同	二〇、〇〇〇圓
臺灣農會信用購利組合聯合會	土地購入及建築資金	一〇、〇〇〇圓
同	同	一〇、〇〇〇圓
計	二	一四〇、〇〇〇圓
三、繰上償還額		二五七、〇〇〇圓
事業主體	資金ノ用途	償還額
臺灣電力株式會社	發電所建設費	一〇、〇〇〇圓
高雄築港株式會社	築港工事費	一〇、〇〇〇圓
高雄水利組合	灌漑用水路及排水路新設費	一〇、〇〇〇圓
西螺濁水溪水利組合	同	一〇、〇〇〇圓
高雄築港信用購利組合	土地購入及建築資金	三〇、〇〇〇圓
基隆住宅利用購利組合	同	四〇、〇〇〇圓
淡水建築信用購利組合	同	一〇、〇〇〇圓
計	五	一七〇、〇〇〇圓
差引		一二七、〇〇〇圓

滿洲大豆の
歐洲向輸出
二倍半に激增

臺灣鐵道の純收入
千八百五十九萬圓
前年同期間に比して
百七十七萬圓の增加

二月末日迄に於ける營業收入額鐵道局線純收入年度累計は千八百五十九萬七千八百四十一圓で前年に比して增收額に百七十七萬二千九十八圓となつた

內譯は　前年對比增

客車　六八二、〇〇〇　一四、〇〇〇
貨車　二、一四二、〇〇〇　一五二、〇〇〇
雜收入　三五、〇〇〇　一、〇〇〇
合計　二、八五九、〇〇〇　一七七、〇〇〇

貨物發送數量は

合計	三、一二五、〇〇〇	一二、〇〇〇
米	四一、〇〇〇	△七、〇〇〇
石炭	九六、〇〇〇	△七、〇〇〇
砂糖	九五、〇〇〇	一四、〇〇〇
肥料	二六、〇〇〇	△一、〇〇〇
木材	一六、〇〇〇	△一、〇〇〇
雜貨	二、八二五、〇〇〇	一二、〇〇〇
石油類	一、〇〇〇	同
瓦	一、〇〇〇	同
其他	一、〇〇〇	同

漸騰する
臺北物價
昨年より平均一割高

財務局主計課調査による臺北市二月中の生活物價指數は一九八五〇にして前月に比し一、六の低落、前年同月に比しては九四四の騰貴を示してゐる、而して之を各商品別に見れば前月に比し騰貴せるもの內地白米、鹽魚、鰹節、砂糖、味噌、醬油、鰯卵、瓶花生油、石油、石鹼、セメントの五品共他保合である

丸糧動かず

【神戸七日發本社特電】九州は相變らずの小在來の賣約十四圓十錢の袋はあるも出ずに昨に央京延期より十四錢高を入れても阪神の仕手は殆んど固定の感にも動かず益し續強の中にあつて玄人には強してゐるものありそれでも押目は買はんとする風情に見ゆると云つて上げるなら關望の形で現物市部一四圓三十錢北部一錢據ら後山田實入阪宮買に小口出來昨夕は關四十錢出來だが大した事なく人氣は觀換の形なる動搖待ちた

臺中米價（七日）

△蓬萊米二〇圓四錢九錢一三四二〇錢入出來高蓬萊米六二七俵（臨時電話）

商況（七日）

米況

臺米現物相場

南部	期在來米	北部	期蓬萊
中部	期蓬萊米	南部	期蓬萊米
北部	期蓬萊米	中部	期丸粳米
南部	期丸粳米		

青物魚類相場

中央問屋場
三月七日（仲值）

結球白菜	一〇	芭蕉實	一〇
芥菜	一〇	木瓜	一〇
大心菜	一〇	檳榔	一〇
花椰菜	一〇	柑	一〇
辛菜	一〇	果	一〇
同	一〇	蕉	一〇
蘿蔔	一〇	芒	一〇
同	一〇	果	一〇
生タヒ	一〇	檳榔	一〇
石モチ	一〇	柑	一〇
立モチ	一〇	芒	一〇
大甲イカ	一〇	果	一〇
小生タヒ	一〇	檳榔	一〇
二尾乾タヒ	一〇	柑	一〇
中血子	一〇	芒	一〇
大甲イカ	一〇	果	一〇
基隆市	小公學校建築費	一〇〇、〇〇〇圓	
基隆市	同	二〇、〇〇〇圓	
臺灣農會信用購利組合聯合會	土地購入及建築資金	一〇、〇〇〇圓	
同	同	一〇、〇〇〇圓	
計	二	一四〇、〇〇〇圓	
三、繰上償還額		二五七、〇〇〇圓	
事業主體	資金ノ用途	償還額	
臺灣電力株式會社	發電所建設費	一〇、〇〇〇圓	
高雄築港株式會社	築港工事費	一〇、〇〇〇圓	
高雄水利組合	灌漑用水路及排水路新設費	一〇、〇〇〇圓	
西螺濁水溪水利組合	同	一〇、〇〇〇圓	
高雄築港信用購利組合	土地購入及建築資金	三〇、〇〇〇圓	
基隆住宅利用購利組合	同	四〇、〇〇〇圓	
淡水建築信用購利組合	同	一〇、〇〇〇圓	
計	五	一七〇、〇〇〇圓	
差引		一二七、〇〇〇圓	

滿洲大豆の
歐洲向輸出
二倍半に激增

臺灣鐵道の純收入
千八百五十九萬圓
前年同期間に比して
百七十七萬圓の增加

二月末日迄に於ける營業收入額鐵道局線純收入年度累計は千八百五十九萬七千八百四十一圓で前年に比して增收額に百七十七萬二千九十八圓となつた

內譯は　前年對比增

客車　六八二、〇〇〇　一四、〇〇〇
貨車　二、一四二、〇〇〇　一五二、〇〇〇
雜收入　三五、〇〇〇　一、〇〇〇
合計　二、八五九、〇〇〇　一七七、〇〇〇

貨物發送數量は

合計	三、一二五、〇〇〇	一二、〇〇〇
米	四一、〇〇〇	△七、〇〇〇
石炭	九六、〇〇〇	△七、〇〇〇
砂糖	九五、〇〇〇	一四、〇〇〇
肥料	二六、〇〇〇	△一、〇〇〇
木材	一六、〇〇〇	△一、〇〇〇
雜貨	二、八二五、〇〇〇	一二、〇〇〇
石油類	一、〇〇〇	同
瓦	一、〇〇〇	同
其他	一、〇〇〇	同

基隆在庫米

二期蓬萊米		同	一、三一〇
二期丸粳米		同	一、二四〇
二期白米		同	一、二九九
合計		同	四、〇六三
一期蓬萊米		同	一、三一〇
一期丸粳米		同	一、二四〇
一期白米		同	一、二九九
合計		同	四、〇六三
二期蓬萊米		同	一、三一〇
二期丸粳米		同	一、二四〇
二期白米		同	一、二九九
合計		同	四、〇六三

高雄在庫米

一期蓬萊米		同	二九、七〇〇
一期丸粳米		同	一、〇〇五
一期糯米		同	三、三九六
二期蓬萊米		同	二九、七〇〇
二期丸粳米		同	一、〇〇五
二期糯米		同	三、三九六

正米市況後場

二期蓬萊米	中限	一、三一〇	一、三一〇	一、三一〇
同	引	一、三一〇	一、三一〇	一、三一〇
同	東	一、三一〇	一、三一〇	一、三一〇
二期丸粳米	中限	一、二四〇	一、二四〇	一、二四〇
同	引	一、二四〇	一、二四〇	一、二四〇
同	東	一、二四〇	一、二四〇	一、二四〇
二期白米	中限	一、二九七	一、二九八	一、二九七
同	引	一、二九七	一、二九八	一、二九七
同	東	一、二九七	一、二九八	一、二九七

東京期米後場

一期蓬萊米	中限	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	引	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	東	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
一期丸粳米	中限	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	引	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	東	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
一期白米	中限	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	引	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	東	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五

大阪期米後場

一期蓬萊米	中限	二、九八〇	二、九八〇	二、九八〇
同	引	二、九八〇	二、九八〇	二、九八〇
同	東	二、九八〇	二、九八〇	二、九八〇
一期丸粳米	中限	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	引	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	東	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
一期白米	中限	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	引	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	東	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五

神戸期米後場

一期蓬萊米	中限	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	引	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	東	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
一期丸粳米	中限	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	引	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	東	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
一期白米	中限	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	引	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	東	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五

天阪期米後場

一期蓬萊米	中限	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	引	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	東	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
一期丸粳米	中限	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	引	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	東	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
一期白米	中限	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	引	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	東	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五

堂島前場先限主なる手振

（單位百）

賣方	岡崎	一、七〇〇	潮先六〇〇	村岡、水野、小河
買方	東京筋	六〇〇	岡米一三〇〇	甲金八〇〇
賣方	岡崎	一四〇〇	岡米一三〇〇	甲金八〇〇
買方	神戸筋	一〇〇〇	甲一〇〇	

堂島米況前場

【大阪七日發】新現手強從に築港く各地安に紳戸筋、株式筋買買と田中眞賣つたが朝鮮筋に醒せられ三十一四三十九錢と不味に出附き四十錢と乘せ三本同等と然付きアト買物應に三十七錢と新値に崩れ反拘力なき値々勿に同事と引けた

堂島雜觀

【大阪七日發】近く發表の三月一日現在の全國發行米は昨年同期の五千四百萬石より千百萬石減の四千三百萬石見當と見られて居るが分割發表となつてゐるから今年も大した影響なからんとされ同部場も商內次第戻りを示し三十一四三十九錢と新値を求めた

堂島前場先限兩建
探除主なる手振

（單位百）

賣方	東京筋	一、二三九	潮先一、〇〇〇	村岡、水野、小河
買方	岡崎	一、〇〇〇	岡米一三〇〇	甲金八〇〇
賣方	岡崎	四〇〇	岡米一三〇〇	甲金八〇〇
買方	神戸筋	一五〇		

堂島前場先限主
なる手筋

（單位百）

賣方	東京筋	一、一三九	潮先一、〇〇〇	村岡、水野、小河
買方	岡崎	四〇〇	岡米一三〇〇	甲金八〇〇
賣方	岡崎	一、一七〇	岡米一三〇〇	甲金八〇〇
買方	神戸筋	一五〇		

天阪期米後場

一期蓬萊米	中限	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	引	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	東	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
一期丸粳米	中限	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	引	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	東	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
一期白米	中限	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	引	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	東	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五

東京期米後場

一期蓬萊米	中限	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	引	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
同	東	三、〇七一	三、〇七一	三、〇七一
一期丸粳米	中限	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	引	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
同	東	二、九六〇	二、九六〇	二、九六〇
一期白米	中限	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	引	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五
同	東	三、〇〇五	三、〇〇五	三、〇〇五

株式

大阪短期後場

東新	引	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇
同新	引	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇

大株雜觀

【大阪七日發】突入資金波に早く方脫合の小阪合に過ず歐洲の爲替の形勢を見定めの限關入買も無しとする向も殿として日銀筋の形勢を見定めるべきありとして昨の如く八十三萬株といふ開き相場なしその間新株なども見られてゐる

東京短期後場

東新	引	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇
同新	引	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇

東京長期後場

東新	引	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇
同新	引	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇

大阪長期後場

東新	引	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇	一四八、〇〇〇
同新	引	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇	九二、〇〇〇

穀肥

大連特產

大豆現物	引	四、七〇	四、七〇	四、七〇
同	引	四、七〇	四、七〇	四、七〇
同	引	四、七〇	四、七〇	四、七〇
大豆期米	引	四、八〇	四、八〇	四、八〇
同	引	四、八〇	四、八〇	四、八〇
同	引	四、八〇	四、八〇	四、八〇
大豆現物	引	四、九〇	四、九〇	四、九〇
同	引	四、九〇	四、九〇	四、九〇
同	引	四、九〇	四、九〇	四、九〇
大豆期米	引	四、九〇	四、九〇	四、九〇
同	引	四、九〇	四、九〇	四、九〇
同	引	四、九〇	四、九〇	四、九〇

島內肥料相場

（現物渡俵建）

大豆粕	同	一四一錢
同	同	一四一錢
豆粕	同	一四〇錢
同	同	一四〇錢
滿安	同	一四〇錢
英安	同	一四〇錢
內地硫安	同	一四〇錢
過燐酸七貫五八	同	一四〇錢
同（七貫

天使

横光利一（8）

宮田重雄畫

一の八

明石は京子と肩の触れ合うほどさながら、有楽町のガードの下まで行くと、どちらからともなく、またようで来た。

「御飯なら花屋にしましょ。」

と明石は云つて小路を折れた。京子も彼について花屋へ行つた。二階へ通されて、二人が差し向ひになつてから、明石は敏雄の様子を訊ねた。

「やつぱり、あの人まだ寝たくないんですつて。それであたしお母さんのお見舞ひに、しばらく静岡へ帰るからつて云つたのだつて。もうあたし、同級へは行きたくないわ」

京子は人差指に字を書きながら、明石がどんな返事をするかと待つ風な様子だつた。しかし、明石はいつまで黙つてゐた。

「京子さんとは、やつぱりさうじやいのよ。京子さんが来ようと、敏雄の病気はまるで変つてしまつて、あたしに何も云はなくなるんですもの」

「敏雄君、僕のこと知つてるかね。」

と明石は独言のやうに呟いた。

「知らないでせう。だけど、あたしのことはもう知つてるに定つてるわ。あたしだつて、これで出来るだけのことはしてゐるんだけど、どうかへんなところがあるんでせう。でも、来んでよ。きつと。」

「それや、京子さんをあなた、知らないからよ。あの人なら、敏雄が同級から出たらないの、無理がないと思はね。あたし、これでも、同情してるのよ。それとも、やきもちかしら。」

「そりや、その方だな。」

と明石は云つて笑つた。

「ぢや、あなたの方は、少し処だわね。あなたはこんなに落着いて、さう云つてるる所へ、京子と料理が出て来た。

「さ、そんなに思はない？」

京子は盆で顔を支へながら、料理には係らず、明石を見た。

「何んです。話つてことですか。さうよ。」

「しかし、それや、京子といふ人を見なければ、何んとも云はれませんが、こんなに案がひけて仕様がないのは、やはり訪ね難い敏雄でせう。」

「あたし、そんなこと、どうだつて、いいと思ふの」

「とにかく、明日まで待つて下さい。必ず敏雄から、明瞭な返事をもらつて来ますから」

から明石が云つたとき、京子は急に黙つて立ち上つた。すると、明石をその場に残して、一人さつさと歩いていつた。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ体操
今日のお天気のお知らせ…逓信
震測所発表
【七・〇〇】名古屋気象通報（東京）
【八・〇〇】気象通報（東京）
【九・三〇】三〇五八一日満洲
農業経営概況（前号）△家庭料理
△支那料理そば△簡カタプラー
商老ザラダ△日用品小実演放送…逓信市西門市場提供
【一一・五九】正午の時報（気象通報
報）逓信のみ…逓信局測候所発表
【〇・一〇】放送局報知…ニュース
【〇・二〇】実況放送（逓信）
レコード演奏…逓信局の提供…東京電燈…東京放送局…一般提供
四川出島…五島…台湾…木村屋

午後の部

【一二・五九】正午の時報（気象通報
報）逓信のみ…逓信局測候所発表
【〇・一〇】放送局報知…ニュース
【〇・二〇】実況放送（逓信）
レコード演奏…逓信局の提供…東京電燈…東京放送局…一般提供
四川出島…五島…台湾…木村屋

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）…唱歌…本多信子、伴奏、アルバム作曲…春秋楽園…新しき春…西條八十作詞…中山晋平作曲…南高児編曲…二春の頃（春日明快行進曲）…草川信作曲…南部旭編曲…四…旅愁…アメリカ曲…杉山長谷夫編曲…五…夢の鐘…ドイツ曲…井ゆり子作詞…南澤編曲…六…ユーコス頌（ユーモラス）…ゆり子作詞…ダン道子作曲…佐々木春子編曲）
【五・二〇】子供の新聞（東京）…村岡花子
【五・二五】野球解説（東京）…基礎…実際（第二千講…岡倉由三郎
【五・五五】カレント・トピックス（東京）…ハルト・ハート
【六・〇〇】子供の時間（続）…曲芸団…松本幸吉郎中心…「手」…四…御伽噺…「鶏と太江」…松本多喜栄…三吹雪の朝…御伽噺…「狸の腹鼓」…秋の七草…御伽噺…「狸と狐」…みんなの眠り…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…六…竹の子七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…七…御伽噺…「狸と狐」…松本多喜栄…八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…六十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…六十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…六十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…六十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…六十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…六十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…六十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…六十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…六十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…六十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…七十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…七十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…七十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…七十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…七十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…七十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…七十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…七十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…七十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…七十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…八十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…八十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…八十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…八十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…八十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…八十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…八十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…八十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…八十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…八十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…九十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…九十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…九十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…九十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…九十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…九十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…九十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…九十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…九十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…九十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百二十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百二十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百二十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百二十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百二十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百二十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百二十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百二十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百二十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百二十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百三十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百三十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百三十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百三十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百三十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百三十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百三十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百三十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百三十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百三十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百四十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百四十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百四十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百四十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百四十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百四十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百四十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百四十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百四十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百四十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百五十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百五十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百五十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百五十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百五十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百五十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百五十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百五十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百五十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百五十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百六十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百六十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百六十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百六十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百六十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百六十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百六十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百六十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百六十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百六十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百七十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百七十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百七十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百七十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百七十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百七十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百七十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百七十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百七十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百七十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百八十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百八十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百八十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百八十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百八十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百八十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百八十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百八十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百八十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百八十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百九十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百九十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百九十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百九十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百九十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百九十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百九十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百九十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…百九十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…百九十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百二十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百二十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百二十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百二十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百二十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百二十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百二十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百二十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百二十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百二十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百三十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百三十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百三十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百三十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百三十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百三十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百三十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百三十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百三十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百三十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百四十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百四十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百四十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百四十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百四十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百四十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百四十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百四十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百四十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百四十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百五十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百五十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百五十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百五十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百五十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百五十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百五十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百五十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百五十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百五十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百六十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百六十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百六十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百六十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百六十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百六十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百六十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百六十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百六十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百六十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百七十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百七十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百七十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百七十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百七十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百七十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百七十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百七十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百七十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百七十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百八十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百八十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百八十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百八十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百八十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百八十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百八十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百八十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百八十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百八十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百九十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百九十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百九十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百九十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百九十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百九十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百九十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百九十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…二百九十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…二百九十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百二十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百二十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百二十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百二十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百二十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百二十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百二十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百二十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百二十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百二十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百三十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百三十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百三十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百三十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百三十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百三十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百三十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百三十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百三十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百三十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百四十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百四十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百四十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百四十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百四十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百四十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百四十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百四十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百四十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百四十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百五十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百五十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百五十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百五十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百五十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百五十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百五十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百五十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百五十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百五十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百六十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百六十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百六十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百六十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百六十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百六十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百六十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百六十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百六十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百六十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百七十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百七十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百七十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百七十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百七十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百七十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百七十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百七十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百七十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百七十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百八十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百八十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百八十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百八十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百八十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百八十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百八十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百八十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百八十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百八十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百九十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百九十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百九十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百九十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百九十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百九十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百九十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百九十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…三百九十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…三百九十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百二十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百二十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百二十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百二十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百二十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百二十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百二十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百二十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百二十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百二十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百三十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百三十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百三十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百三十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百三十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百三十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百三十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百三十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百三十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百三十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百四十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百四十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百四十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百四十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百四十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百四十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百四十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百四十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百四十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百四十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百五十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百五十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百五十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百五十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百五十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百五十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百五十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百五十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百五十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百五十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百六十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百六十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百六十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百六十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百六十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百六十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百六十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百六十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百六十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百六十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百七十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百七十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百七十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百七十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百七十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百七十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百七十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百七十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百七十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百七十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百八十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百八十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百八十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百八十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百八十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百八十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百八十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百八十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百八十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百八十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百九十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百九十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百九十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百九十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百九十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百九十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百九十六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百九十七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…四百九十八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…四百九十九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百六…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百七…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百八…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百九…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百十…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百十一…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百十二…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百十三…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百十四…民謡…「狸と狐」…松本多喜栄…五百十五…御伽噺…「狸の腹鼓」…松本多喜栄…五百十六…民謡…「

満洲國皇帝陛下
來月二日御出發
◇御召艦は『比叡』と決定◇
六日横濱へ御入港

◇…お出迎へのため來る二十五日御召艦に搭乘して極秘裏に出港大連に向ふことに決定した、御召艦は巡洋艦愛宕の姉妹艦比叡の山縣式部職外事部長、高須海軍少將、中村海軍少佐、一行式部官は

五分許り遅れて御召艦の後甲板に御來臨、陛下の御出迎へのため特に設けられた御召艦まで御出迎へ遊ばされ帝陛下と

◇…御會見　同十時二十分御出港と決定宮内省より七日正式に發表された、右によれば六日横濱御入港に際し秩父宮殿下には午前九時半頃同港埠頭御召艦、港外の御召艦まで御出迎へ遊ばされ帝陛下と

分御出港と決定宮内省より七日正式に發表された、右によれば六日横濱御入港に際し秩父宮殿下には午前九時半頃同港埠頭御召艦、港外の御召艦まで御出迎へ遊ばされ帝陛下と

【東京七日發】滿洲國皇帝陛下の輝く御來朝も愈々迫つたので各關係官は連日各關係中であつたが七日早朝陛下の御召艦を比叡と決定するとともに關係員の山縣式部職外事部長、高須海軍少將、中村海軍少佐、一行式部官は

【東京七日發】滿洲國皇帝陛下の輝く御來朝も愈々迫つたので各關係官は連日各關係中であつたが七日早朝陛下の御召艦を比叡と決定するとともに關係員の山縣式部職外事部長、高須海軍少將、中村海軍少佐、一行式部官は

一般民に對する
命令をも希望
有吉公使が汪氏と會見の際に
注意を喚起せん

【南京七日發】汪精衛、張人傑、孫科、王寵惠、陳果夫、陳立夫、葉楚傖、居正、戴傳賢、吳鐵城、何應欽、白崇禧、何成濬、朱培德、張羣、孔祥熙、宋子文、宋美齡、馬超俊、葉恭綽、邵元冲、丁惟汾、陳公博、褚民誼、林柏生、周佛海、梅思平、陶希聖、曾仲鳴、陳璧君、陳耀祖、陳春圃、林時清、林森、蔣介石、汪精衛

為期自治制運用完璧
總動員社會教化團體
藉以普及宣傳公民思想

臺灣地方制度改正實施。業已決定。在督府當局。為期運用上完璧。創設公民的指導機關。現就刊行物其他。著手準備中。而該別團體。以文教局所管之各種社會教化團體。總動員。普及公民思想。現由文教局主倡中。即至為困難。即為社會教化機關。國語講習所二千百餘。部落會所六百餘。部落改善小組織千餘。社會教化委員三千五百餘。青年團八百五十餘。青年訓導教育機設百二十餘。欲經是等普及于全島。必舉相當效果云。

陸軍記念日
臺中行事

州市軍隊合同來十日陸軍記念日。臺中州市及第二聯隊。十開大規模記念行事如左。

一、三月九日。▲講演會午後七時于公會堂。▲映畫之夕同六時半于小公園。

一、同十日。▲祝賀會正午于臺中公園。招待戰友及戰役軍人遺族。▲神社參拜市內行進。午前九時。則于市內各戶揭揚國旗。▲懸賞募集宣傳標語（州國防養育實施）。▲傷痍軍人遺族慰問（帝國軍人後援會）。▲市內警戒要所表等。

虎尾陸軍記念
國旗行列

在鄉軍人虎尾分會。及虎尾街役場主催。第三十四聯隊記念當日。午前十時起。欲在虎尾公會堂。開宣民合同祝賀會。午前十時半。國旗行列。集合場所。在虎尾公會堂後球庭。十一時出發。由公會堂起行。直至小平。鹽工場進入本通。至郡役所前向東通南下。至喜久亭前進入本通。在會社事務所前。解由公園大小學校前通。至五間厝神社。神社證拜後。臺臺三唱解散。是日花火百發。午前六時二發。午

臺灣地方制度改正實施。業已決定。在督府當局。為期運用上完璧。創設公民的指導機關。現就刊行物其他。著手準備中。而該別團體。以文教局所管之各種社會教化團體。總動員。普及公民思想。現由文教局主倡中。即至為困難。即為社會教化機關。國語講習所二千百餘。部落會所六百餘。部落改善小組織千餘。社會教化委員三千五百餘。青年團八百五十餘。青年訓導教育機設百二十餘。欲經是等普及于全島。必舉相當效果云。

陸軍記念日
臺中行事

州市軍隊合同來十日陸軍記念日。臺中州市及第二聯隊。十開大規模記念行事如左。

一、三月九日。▲講演會午後七時于公會堂。▲映畫之夕同六時半于小公園。

一、同十日。▲祝賀會正午于臺中公園。招待戰友及戰役軍人遺族。▲神社參拜市內行進。午前九時。則于市內各戶揭揚國旗。▲懸賞募集宣傳標語（州國防養育實施）。▲傷痍軍人遺族慰問（帝國軍人後援會）。▲市內警戒要所表等。

虎尾陸軍記念
國旗行列

在鄉軍人虎尾分會。及虎尾街役場主催。第三十四聯隊記念當日。午前十時起。欲在虎尾公會堂。開宣民合同祝賀會。午前十時半。國旗行列。集合場所。在虎尾公會堂後球庭。十一時出發。由公會堂起行。直至小平。鹽工場進入本通。至郡役所前向東通南下。至喜久亭前進入本通。在會社事務所前。解由公園大小學校前通。至五間厝神社。神社證拜後。是日花火百發。午前六時二發。午

前十時祝賀會二發。午前十時半集合二發。十二時出發三發。旗行列解散二發。午後一時半事講話一發。午後七時在鄉軍人講話一發。在虎尾公會堂內。午後七時。在和樂館內。講師島山少佐氏。當日使川之旅。切行役場準備云

銀價反落
大豆不況

大連七日電。奧地海外。內地特產皆落。後因銀軟弱反騰。大豆現物。有少量輸出買物。先華商賣買不少。邦商主賣。一般低值警戒。市況不振。又大連銀現。因海外銀塊反揆銀票先物。百二十五圓十錢。比前日大引起一圓五十錢。最高六圓六十錢。後以票面使然云。

市場類似行為
大稻埕亦有二軒
由州當局下命著手調查

大龍峒行之營業禁止。意外波瀾。其進行。受各方面注目。顧問聘紛糾之原因。要為市場取締規則。有不偏黨。以是。自昭和五年以來。有與大九商行同樣。在大稻埕一隅公然舉市場類似行為者。是即市內永樂町五丁目百七十六番地陳煙泉經營之陳其昌商行。與同町五丁目百七十一番地陳長金。朝元公司三軒。每早自午前五時。至六時。各一時間。由蘇澳。金包里。八堵乃面生產者。依託之商。北署乃派高等特務

臺灣朝鮮補習學校
決定不照青年學校令
一如從前之制度續行

東京七日電。臺灣及朝鮮總督府。關內地青年學校令制定。須照從來實業學校令。改正實業補習學校制度。實與拓務省協議。決定現下設補習學校。不照青年學校令。遵行維持舊來制度。為合於兩外地特殊事情。特規定於新教育令中。目下方立案。待成案經法制局會議。奏請垂詢樞府云。

臺灣朝鮮兩府
思想犯出獄後
監視籌費

東京七日電。臺灣及朝鮮兩總督府。國治安維持法改正案審議。思想犯人出獄後。監視及輔導所謂訓

特別檢閱使
竝檢閱部隊

東京七日電。七日軍事參議會結果。本年度陸軍特命檢閱使。竝檢閱部隊。一同決定。即▲第一特命檢閱使。檢閱部隊第六師團眞崎甚三郎大將。▲第二特命檢閱使。檢閱部隊。第八師團。松井石根大將。

臨時利得稅
政友總務會
議處未決

有吉公使到京
會汪外長

南京七日電。有吉公使。七日午前七時。乘列車入京。直入日本總領事館。午前中。與須磨總領事其他現地相商。午後三時會汪外長云。

陸軍特命檢閱事項
正式付軍事參議會
在宮中開會聖駕親臨

東京七日電。本年度陸軍特命檢閱所關正式軍事參議會。七日午前十一時。開於宮中。各軍事參議官。林陸相。及永田軍務局長出席。聖駕親臨之下。開院元帥宮殿下為議長。書記官長鈴木貞一中將。陸相內奏。特命檢閱使。檢閱部隊長。參謀長。及軍事課長。教育總監部本部長。步兵學校長。戶山學校長。騎兵學校長。野戰重砲兵學校長。野戰高射砲兵學校長。航空本部長。航空技術學校長。陸軍大學校長。陸軍士官學校長。陸軍經理學校長。陸軍獸醫學校長。陸軍科學研究所長。陸軍航空廠長。陸軍造兵廠長。陸軍被服廠長。陸軍兵器本